

男女共同参画についての 男性医師の意識調査報告書

平成26年2月

日本医師会男女共同参画委員会
日本医師会勤務医委員会

はじめに

平成 20 年 12 月、日本医師会では「女性医師の勤務環境の現況に関する調査」を実施しました。当時の病院勤務の女性医師すべてを対象とした大規模調査であり、結果は平成 21 年 3 月に報告書としてまとめられております。そのなかで、多くの女性医師は、就業継続支援の一つとして上司や同僚、家族の理解と支援を求めており、男性中心の医療界の意識改革の必要性を訴えておりました。

男女共同参画委員会では、平成 22 年の男女共同参画フォーラムにおいて「男女共同参画のための意識改革」をテーマとしたシンポジウムを企画・開催するなど、医学生、男性医師、女性医師、医療機関の管理者、そして社会全体の意識改革について取り組んで参りました。

しかし、女性医師が勤務を継続していくためには男性医師の意識が重要と言われながら、男性医師の男女共同参画に対する意識を反映する調査はこれまで行われておりませんでした。そこで、今回、全国の臨床研修病院に勤務する 20 歳台から 60 歳台の男性医師を対象として、「男女共同参画についての意識調査」を実施いたしました。調査は、勤務環境、育児・介護状況、家事分担の状況（理想と現実）、ワークライフバランスや男女共同参画社会に関する意識等の項目について行い、6,946 名の男性医師の方々より回答をいただきました。

今回のアンケート調査で得られた結果を、今後の委員会活動に十分に反映し、医療界の男女共同参画の具現化へとつながる提言をして参りたいと思っております。ご回答をお寄せくださいました男性医師の皆様に感謝申し上げます。

平成 26 年 2 月
日本医師会男女共同参画委員会
委員長 小笠原真澄

日本医師会男女共同参画委員会

委員長	小笠原 真澄	秋田県医師会理事
副委員長	長柄 光子	鹿児島県医師会女性医師委員会委員
委員	秋葉 則子	日本医師会女性医師支援委員会委員長
"	泉 良平	富山県医師会副会長
"	伊藤 富士子	愛知県医師会理事
"	上田 真喜子	大阪府医師会理事
"	川上 順子	女子医大医師会会長
"	計田 香子	高知県医師会常任理事
"	清野 佳紀	大阪厚生年金病院名誉院長
"	田中 昌宏	栃木県医師会常任理事
"	田村 博子	山口県医師会男女共同参画部会理事
"	津田 喬子	日本女医会会長
"	福下 公子	東京都医師会次世代医師育成委員会委員
"	藤井 美穂	北海道医師会常任理事

(委員：五十音順)

日本医師会勤務医委員会

委員長	泉 良平	富山県医師会副会長
副委員長	望月 泉	岩手県医師会常任理事
委員	上田 真喜子	大阪府医師会理事
"	上野 道雄	福岡県医師会常任理事
"	大久保 ゆかり	東京都医科大学医師会理事
"	岡部 實裕	北海道医師会常任理事
"	清水 信義	岡山県医師会副会長
"	鈴木 厚	川崎市立井田病院内科担当部長
"	友安 茂	東京都医師会理事
"	橋本 省	宮城県医師会常任理事
"	福田 健	栃木県医師会副会長
"	藤巻 わかえ	女子栄養大学教授

(委員：五十音順)

目 次

1. 調査の概要	1
2. 分析結果.....	2
3. 考察	22
4. 集計表（単純集計）	24
男女共同参画についての男性医師の意識調査 調査票	40

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

女性が生き生きと働き続けるためには、上司、同僚、パートナーである男性がどのような意識をもっているかが非常に重要であると考えた。女性医師のパートナーは約7割が医師であるという調査結果（女性医師の勤務環境の現況に関する調査）があることから、男性医師を対象に、男女共同参画に対する意識調査を行うこととした。

(2) 調査対象

全国の臨床研修病院 1,070 施設に各 20 部ずつ（計 21,400 部）調査票を送付し、20 歳台から 60 歳台の幅広い年齢層の男性医師に回答を依頼した。

(3) 調査期間

平成 25 年 8 月 9 日に発送し、8 月 30 日を締切とした。

(4) 回収率・有効回答率

6,946 名から回答を得て、回収率は 32.5%であった。

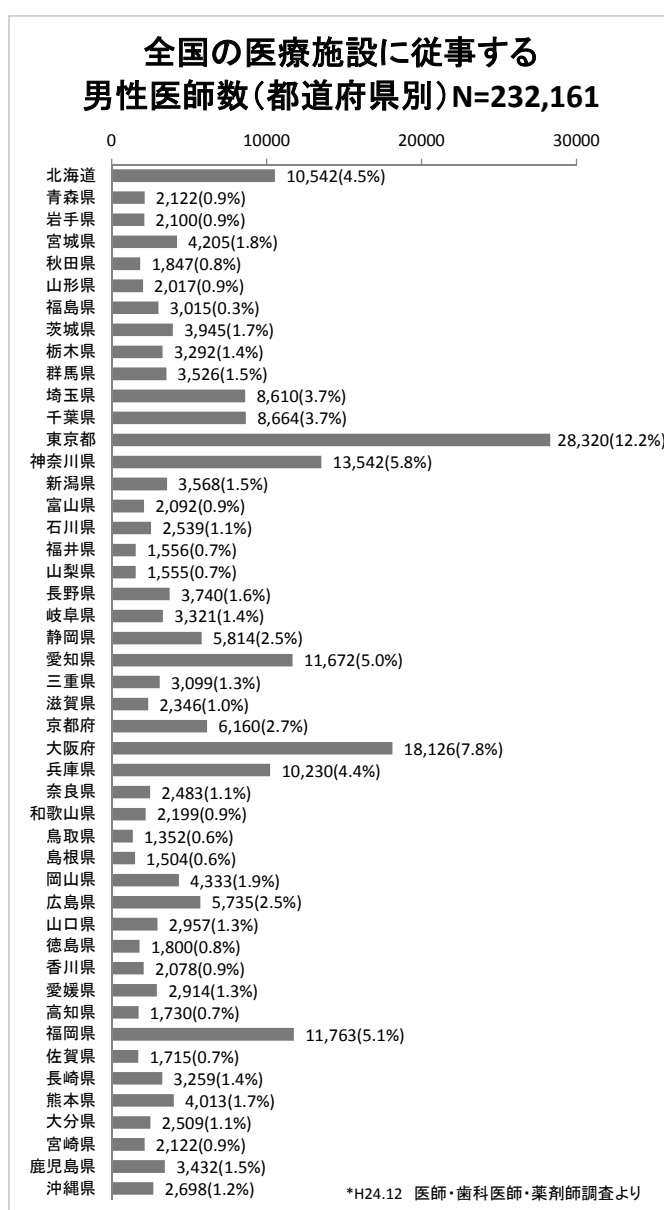
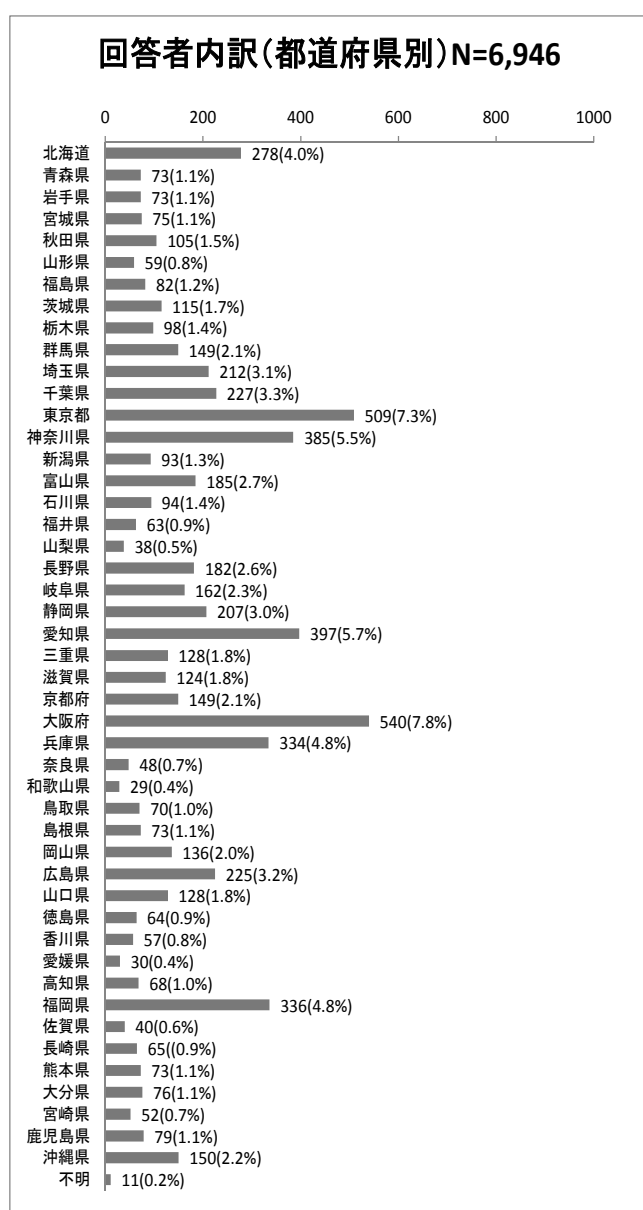
※ 設問ごとの有効回答数は異なる。

2. 分析結果

(1) ご自身について

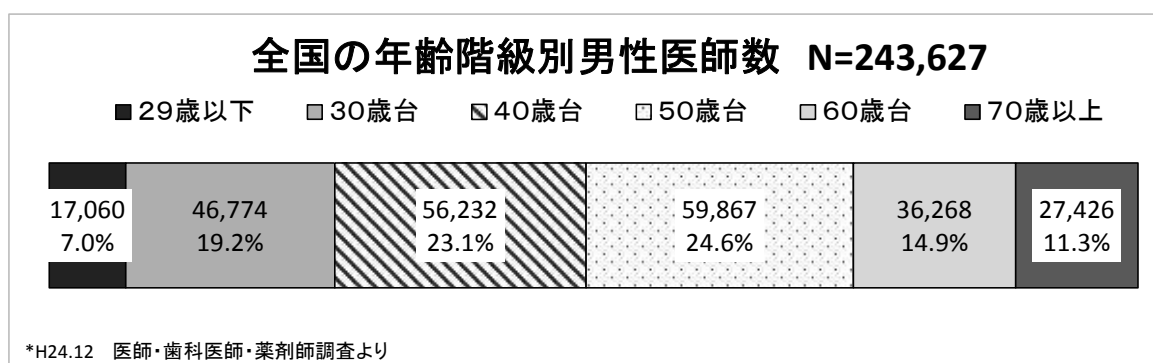
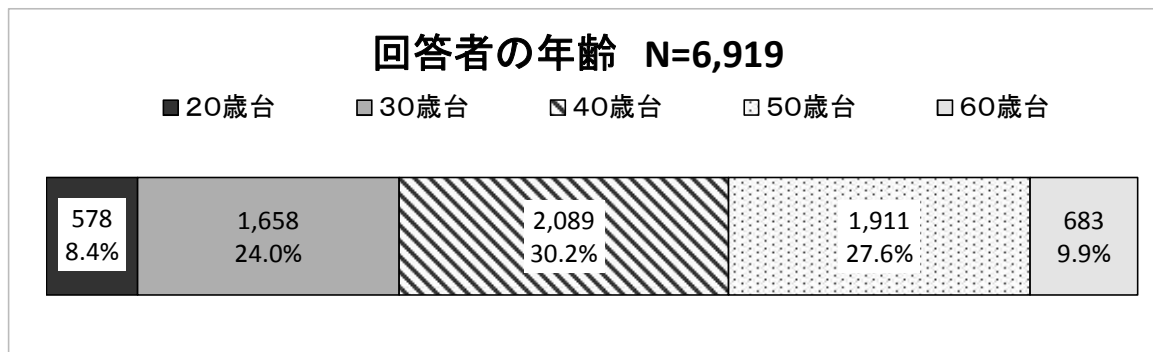
① 都道府県別回答者数

回答者 6,946 名を都道府県別に見ると、最も多いのは大阪府の 540 人（7.8%）で、続いて東京都の 509 人（7.3%）であった。回答率は、全国の都道府県別男性医師数の割合とほぼ同様の傾向を示しているが、最も男性医師数の多い東京（12.2%）は、本調査では 7.3%と少なかった。



② 回答者の年齢

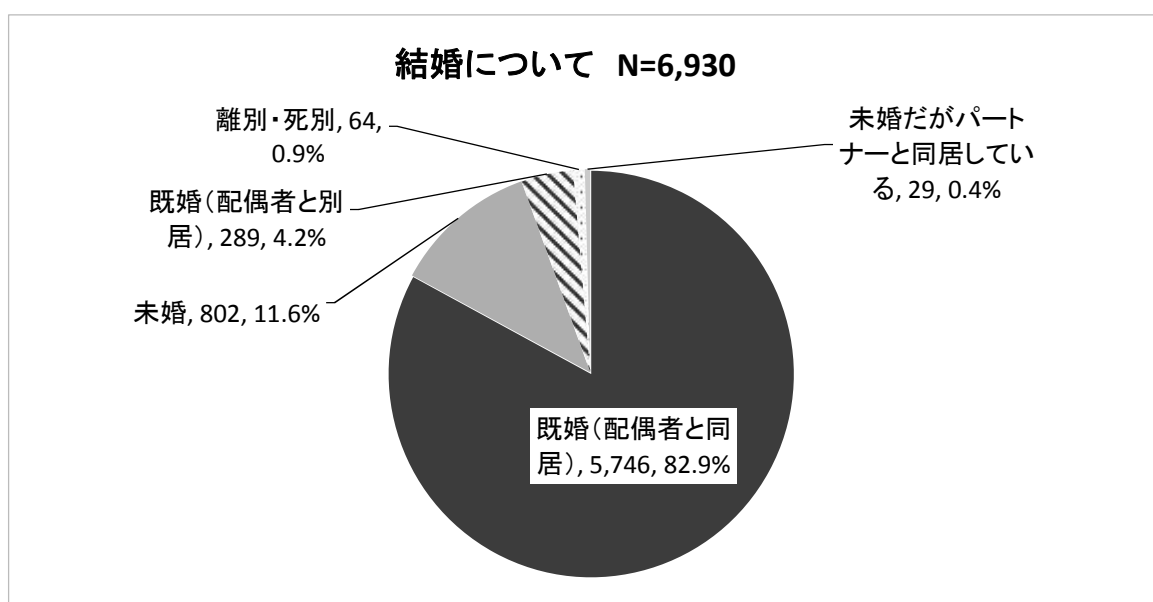
年齢に対する質問に回答があったのは6,919人であり、20歳台が8.4%、30歳台が24.0%、40歳台が30.2%、50歳台が27.6%、60歳台が9.9%であった。本調査で最も回答が多い40歳台は、全国の40歳台の男性医師数56,232人の3.7%に当たる。



③ 結婚について

回答者6,946人のうち、結婚についての設問に回答をした方は6,930人で、既婚で同居しているのは82.9% (5,746人)、既婚だが別居しているのは4.2% (289人)であり、既婚者が全体の87.1%を占めている。未婚だがパートナーと同居しているのは0.4% (29人)であり、全体の83.3%が配偶者、パートナーと同居をしている。

その他、未婚者は11.6% (802人)で、離別・死別は0.9%であった。

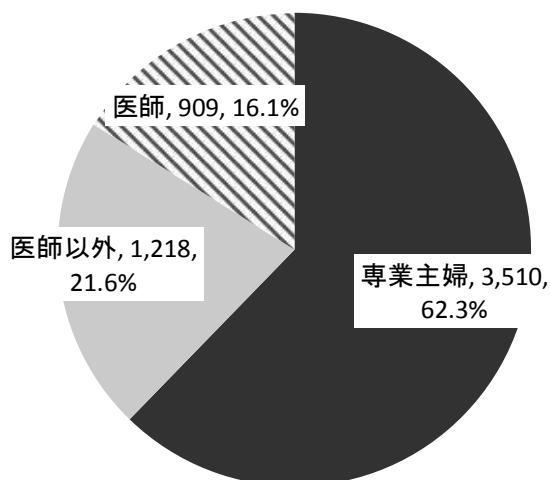


④ 配偶者・パートナーの職業

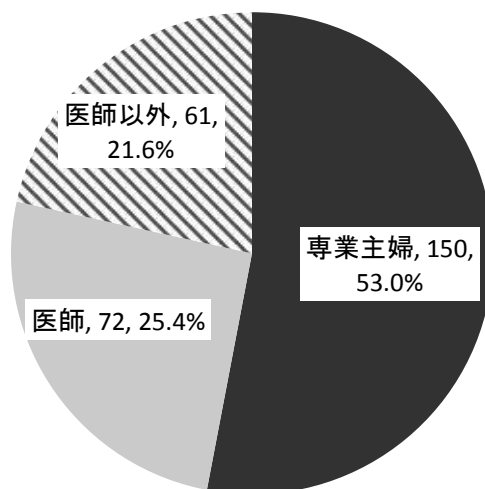
配偶者・パートナーの仕事の有無、職業の設問では、既婚者のうち同居をしている配偶者で最も多い職業が専業主婦で、62.3%（3,510 人）であった。仕事を持っている配偶者は 37.7% であり、内訳は医師以外が 21.6%（1,218 人）、医師が 16.1%（909 人）と、男性医師の配偶者が医師である割合は低かった。

既婚者のうち別居の家庭においても、半分以上は専業主婦であった。仕事を持っている配偶者の内訳は、医師が 25.4%（72 人）、医師以外は 21.6%（61 人）であった。

配偶者の職業（同居） N=5,637



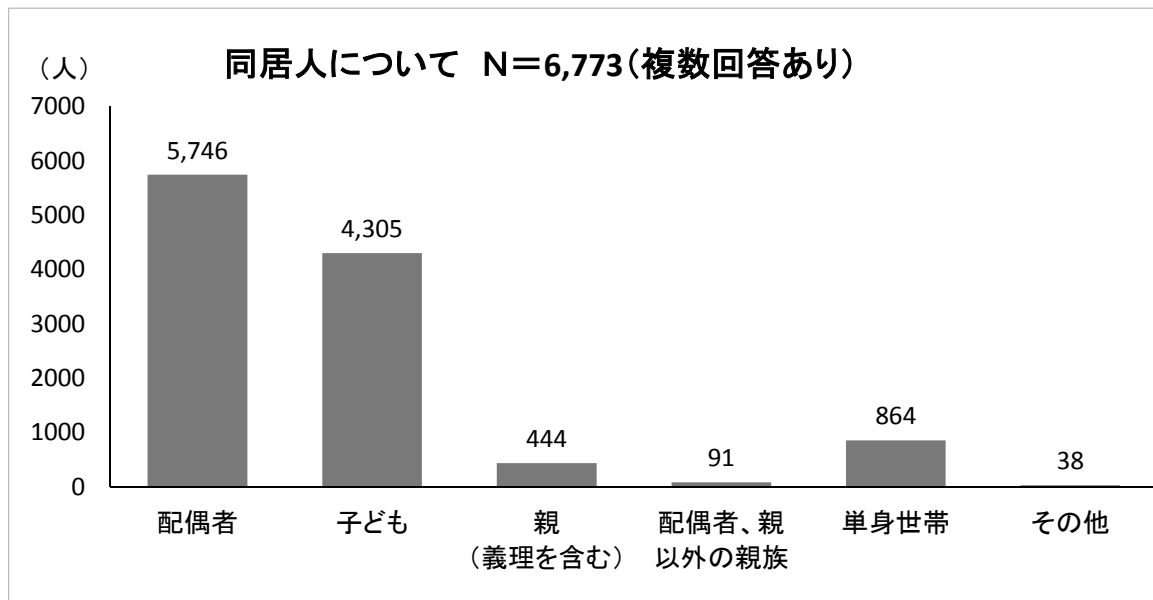
配偶者の職業（別居） N=283



なお、該当者が 27 人と少ないが、「未婚だがパートナーと同居している方」にパートナーの職業を聞いたところ、医師以外が 63.0%、医師は 37.0%で、専業主婦の回答はなかった。

⑤ 同居人について

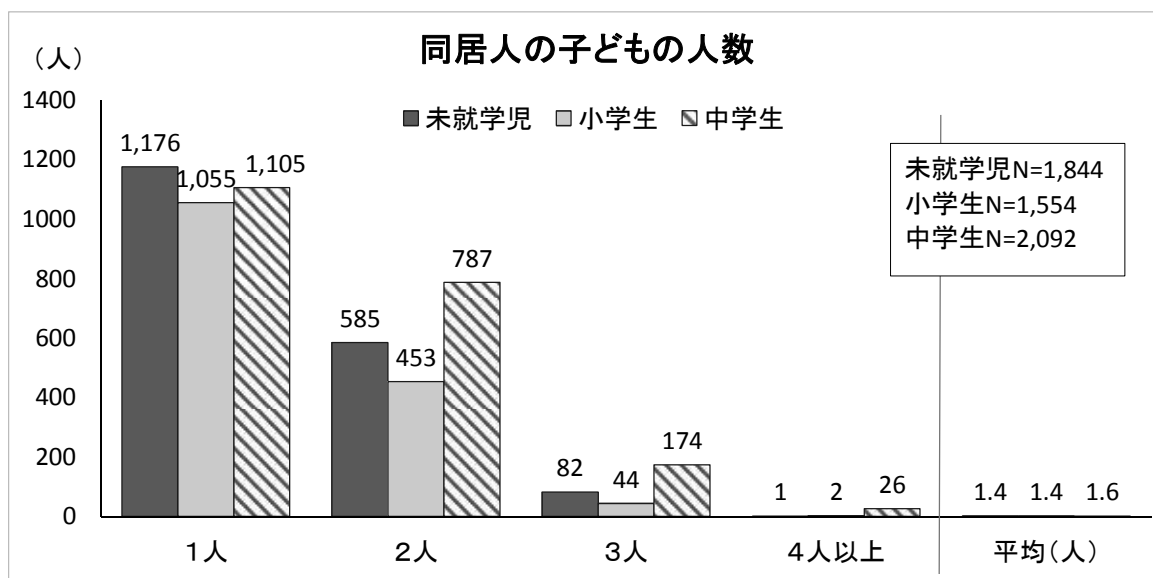
全回答者 6,946 人のうち、同居人についての回答は 6,773 件あった。回答は複数回答である。配偶者が 5,746 人で最も多く、次に 4,305 人で子どもと続いている。



親と同居をしていると回答があった 444 人のうち、435 人が同居している親の人数に回答をしており、最も多いのは 1 人で 249 人、次に 2 人で 180 人、平均は 1.4 人であった。

同居している子どもがいる方は 4,305 人で、そのうち、同居している未就学児が 1 人いる方が 1,176 人、2 人が 585 人、3 人が 82 人で、平均は 1.4 人である。小学生が 1 人いる方は 1,055 人、2 人は 453 人、3 人は 44 人で平均は 1.4 人である。

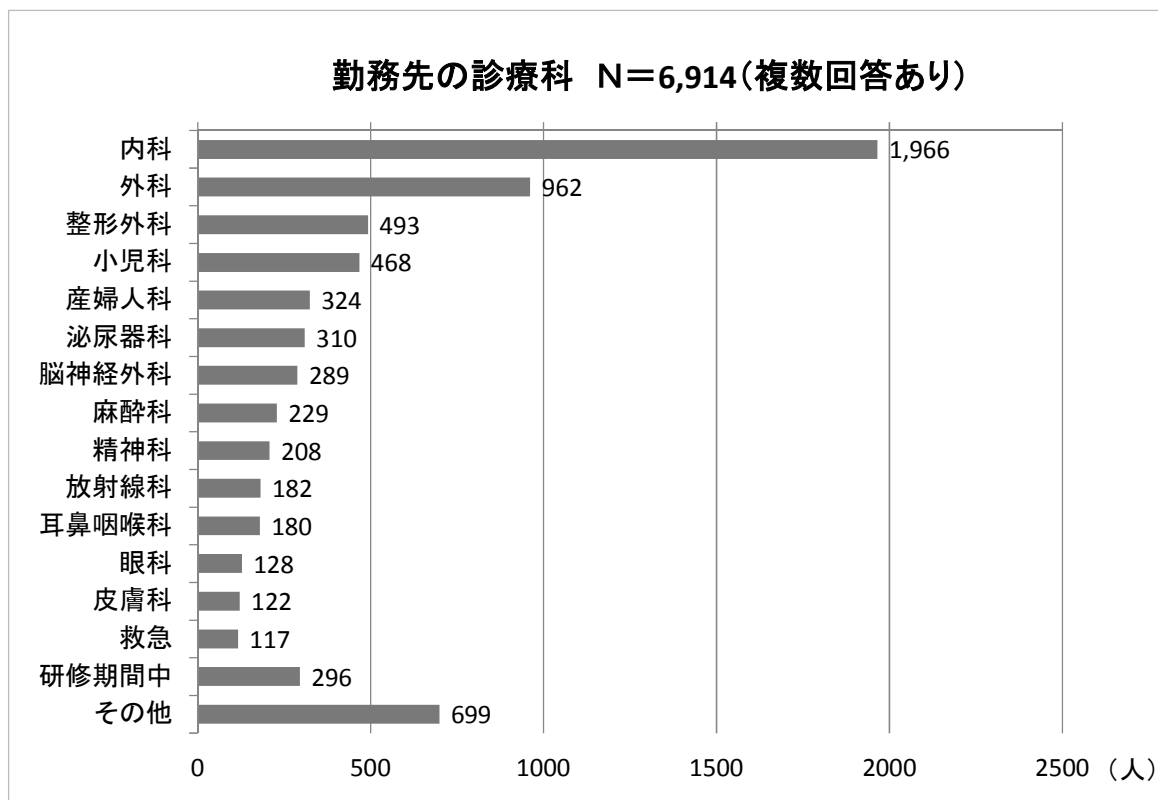
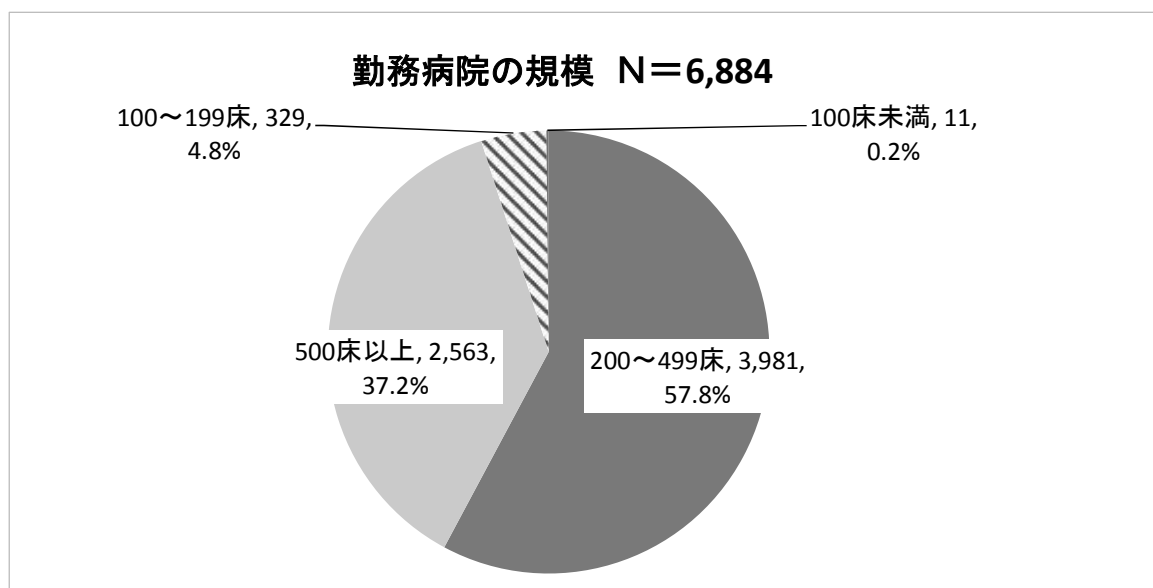
同居している中学生が 1 人いる方は 1,105 人、2 人は 787 人、3 人が 174 人で平均 1.6 人であった。



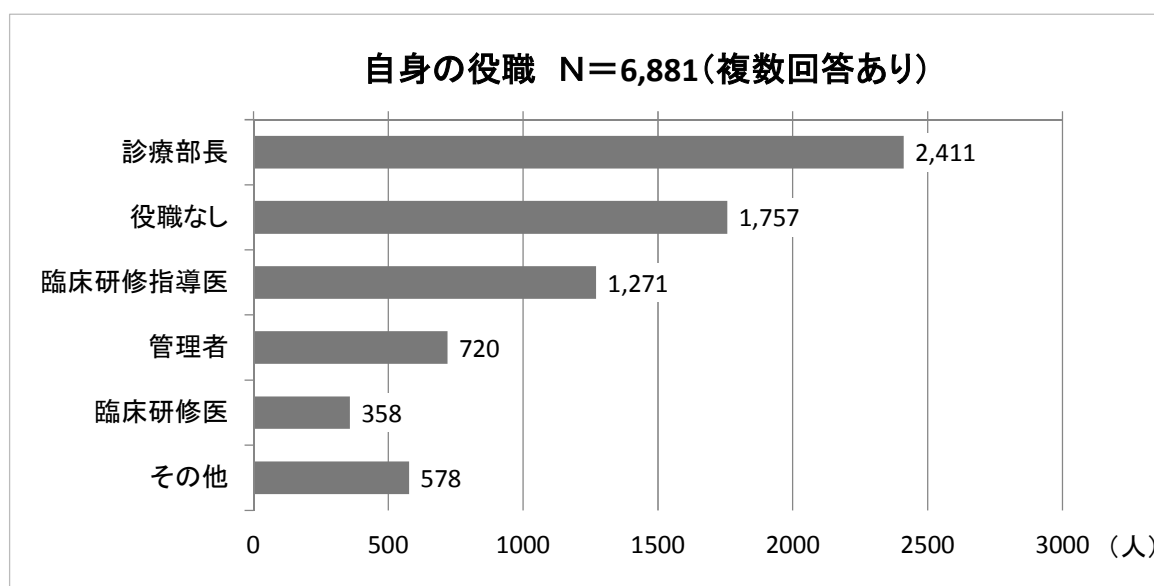
⑥ 勤務の状況

勤務病院の規模は、「200～499 床」の病院が最も多く、全体の 57.8%（3,981 人）である。次が「500 床以上」の大規模病院で 37.2%（2,563 人）であった。「100～199 床」が 4.8%、「100 床未満」が 0.2%となっている。

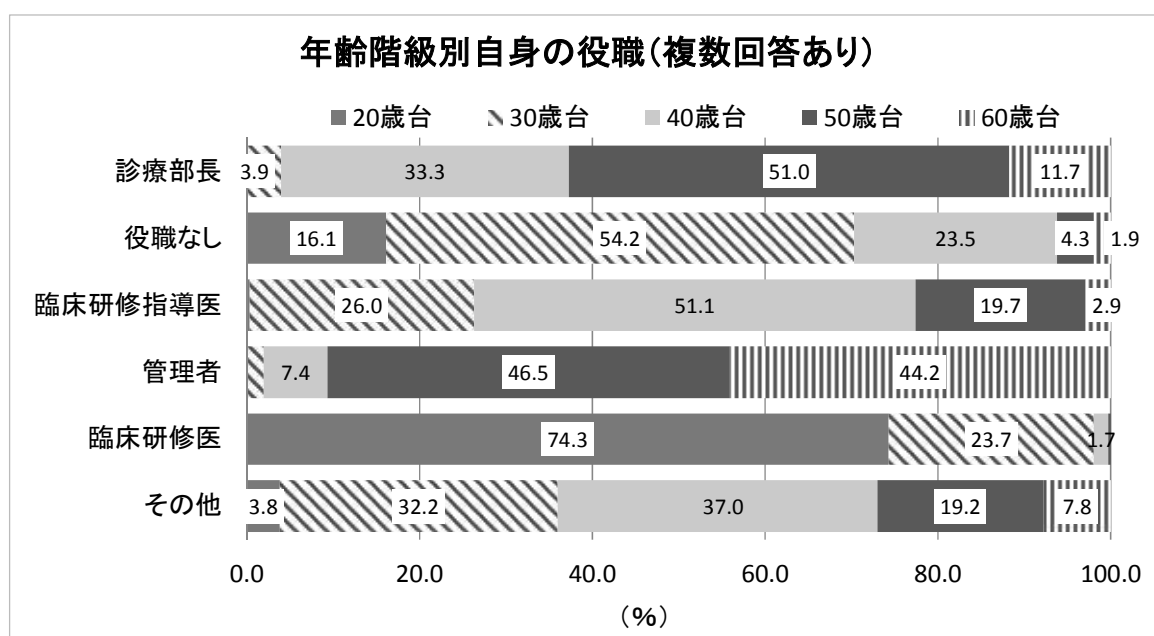
勤務先の診療科は「内科」が最も多く、次に「外科」、「整形外科」、「小児科」、「産婦人科」と続いている。



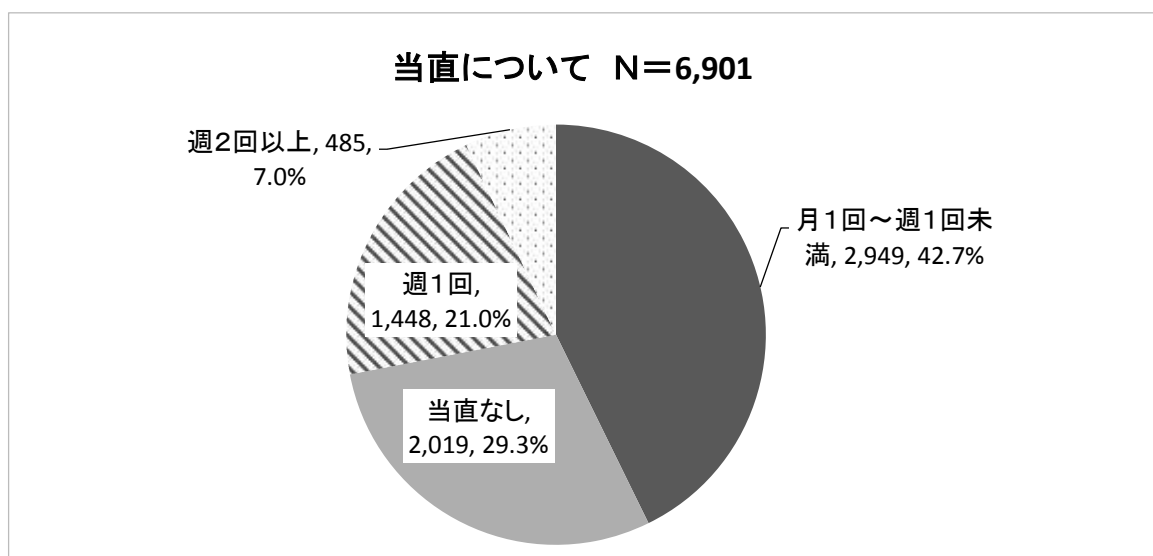
自身の役職については 6,881 名から回答があった。最も多いのは「診療部長」であり、次に「役職なし」、「臨床研修指導医」、「管理者」と続いている。



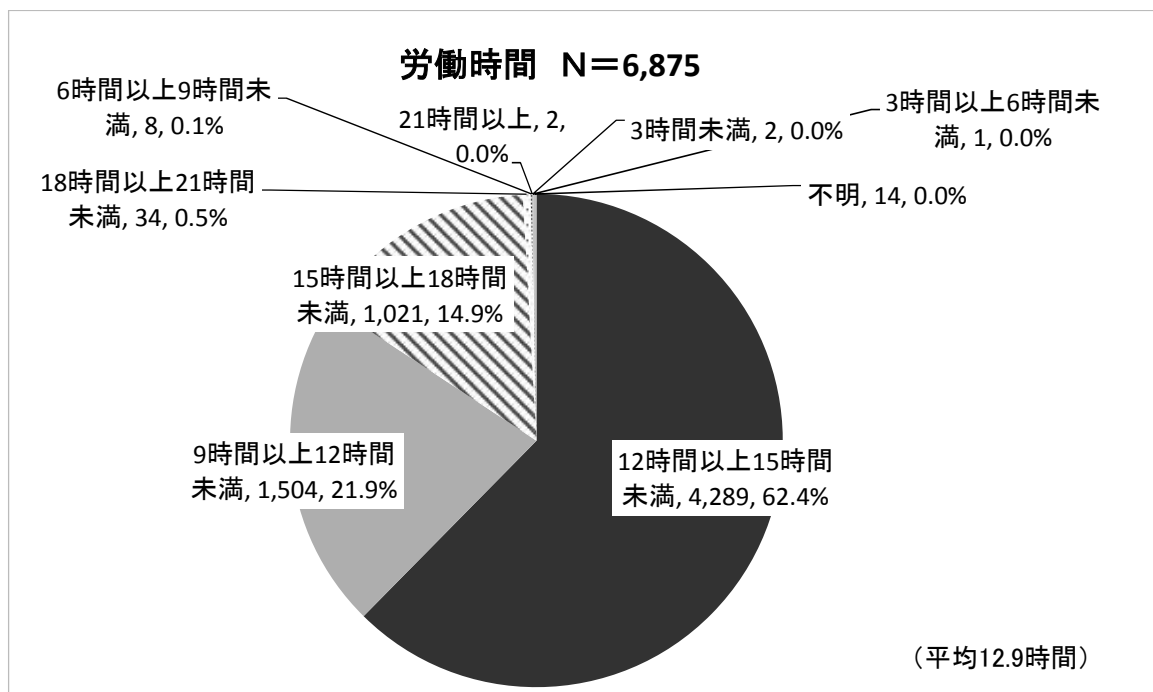
年齢階級別に自身の役職を見ると、最も多い診療部長は、50 歳台、40 歳台で 80% 以上を占めている。続く役職なし、臨床研修指導医は、80% 近くが 40 歳台、30 歳台である。



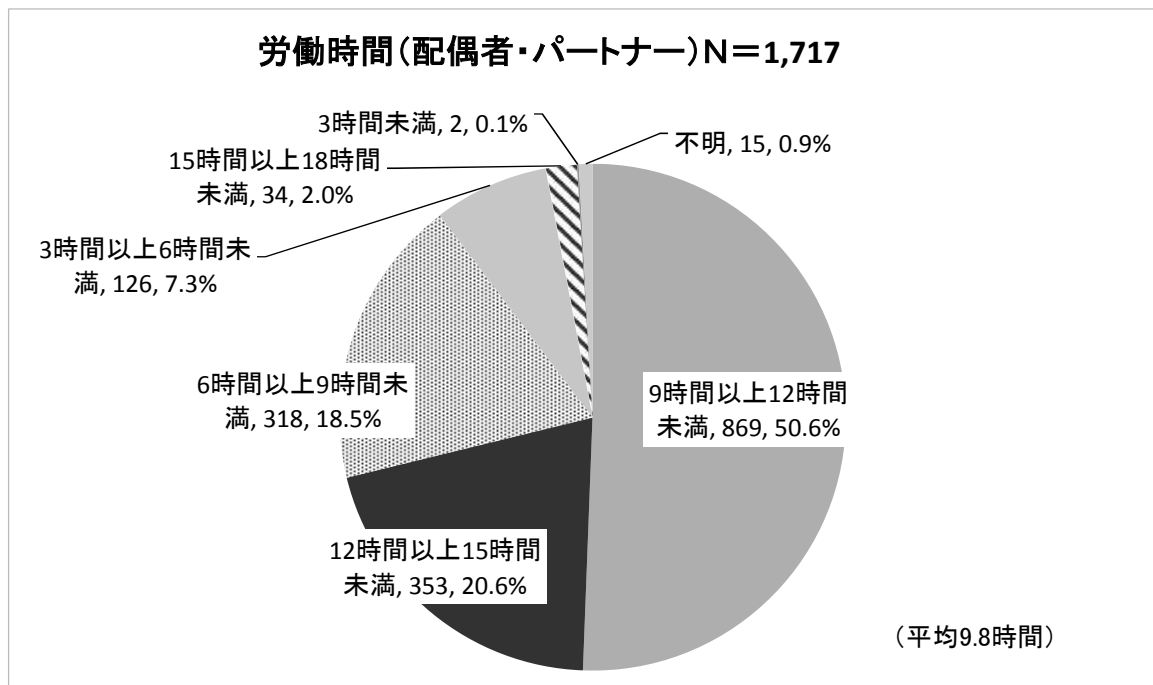
当直については、42.7%の人が「月1回～週1回未満」であった。また、次に多いのは「当直なし」であり29.3%、「週1回」が21.0%であった。



ここでの労働時間は、家を出てから帰宅するまでの時間である。全体の62.4%が「12時間以上15時間未満」で、「15時間以上18時間未満」も約15%を示しており、仕事による拘束時間の長さが目立っている。



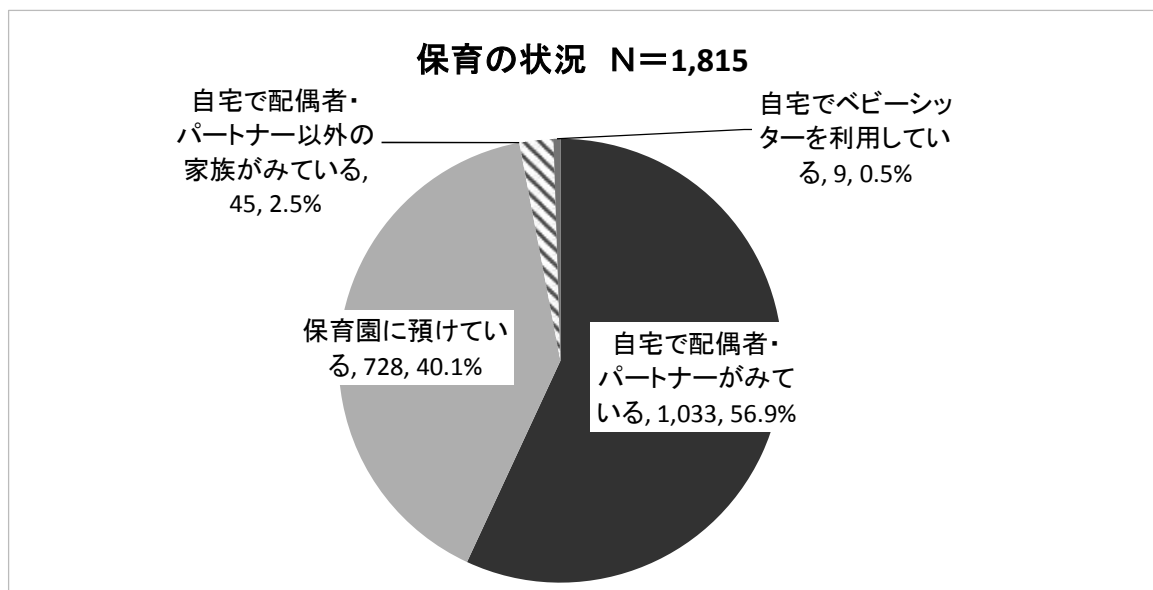
仕事を持っている配偶者・パートナーの労働時間は若干短くなり、半数以上が「9時間以上12時間未満」である。「12時間以上15時間未満」は20.6%、「6時間以上9時間未満」が18.5%であった。



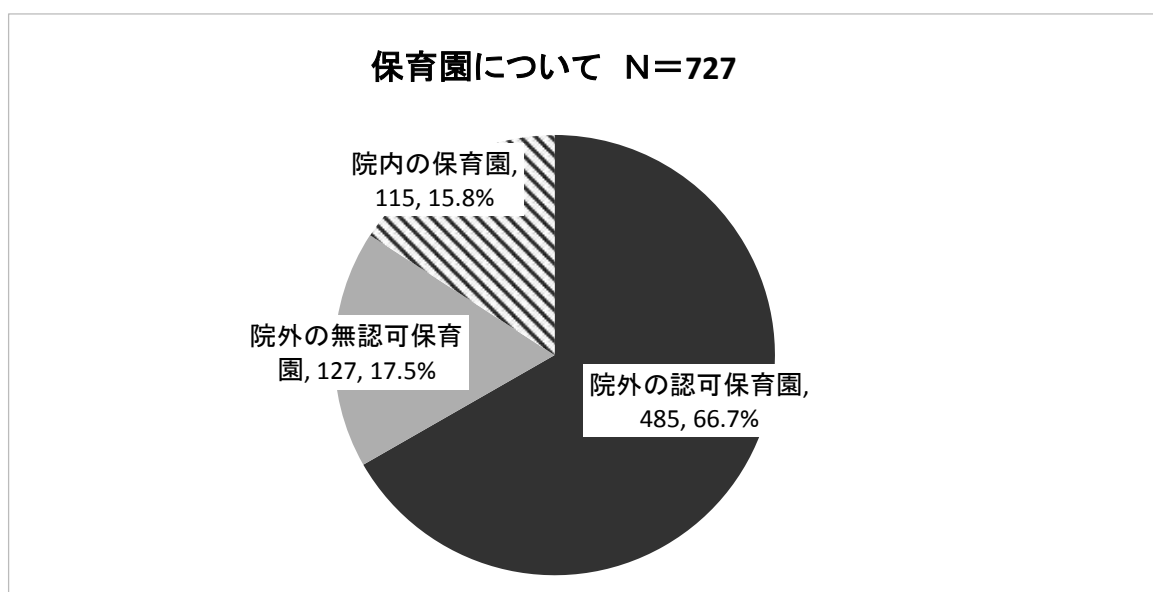
(2) 育児について

① 保育の状況

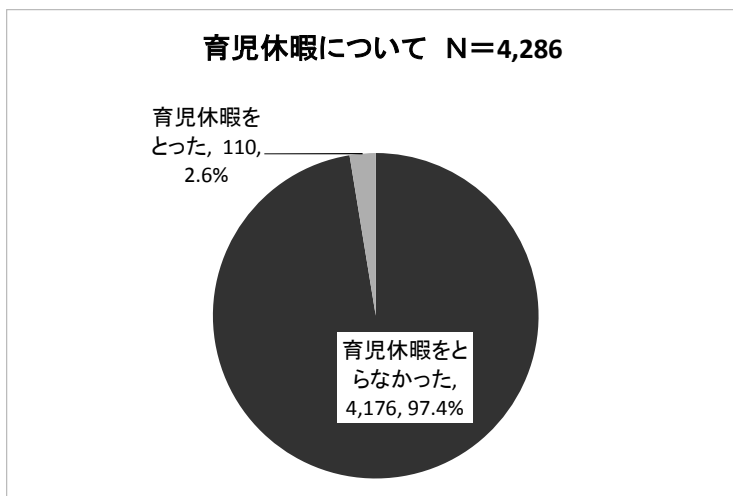
未就学児がいる方の保育の状況については、「自宅で配偶者・パートナーがみている」という回答が 56.9%で最も多かった。「保育園に預けている」は 40.1%であり、「自宅で配偶者・パートナー以外の家族がみている」、「自宅でベビーシッターを利用している」方は僅かであった。



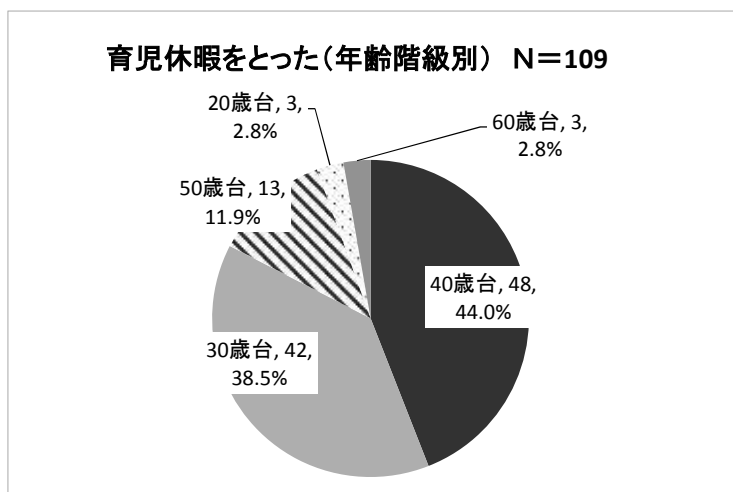
利用している保育施設は、66.7%が「院外の認可保育園」であり、次に「院外の無認可保育園」が続く（17.5%）、「院内の保育園」の利用は 15.8%に留まっている。



② 育児休暇について

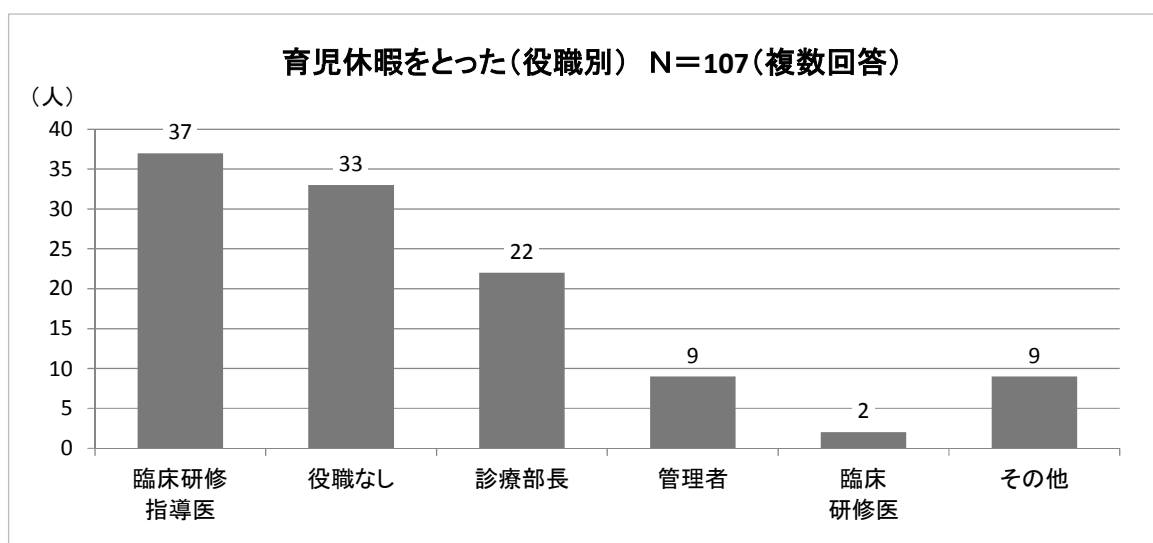


育児休暇に対する設問は、回答があった4,286人のうち、97.4%が「育児休暇をとらなかつた」と答えており、男性医師で育児休暇をとる方は非常に少ないことが分かる結果となった。

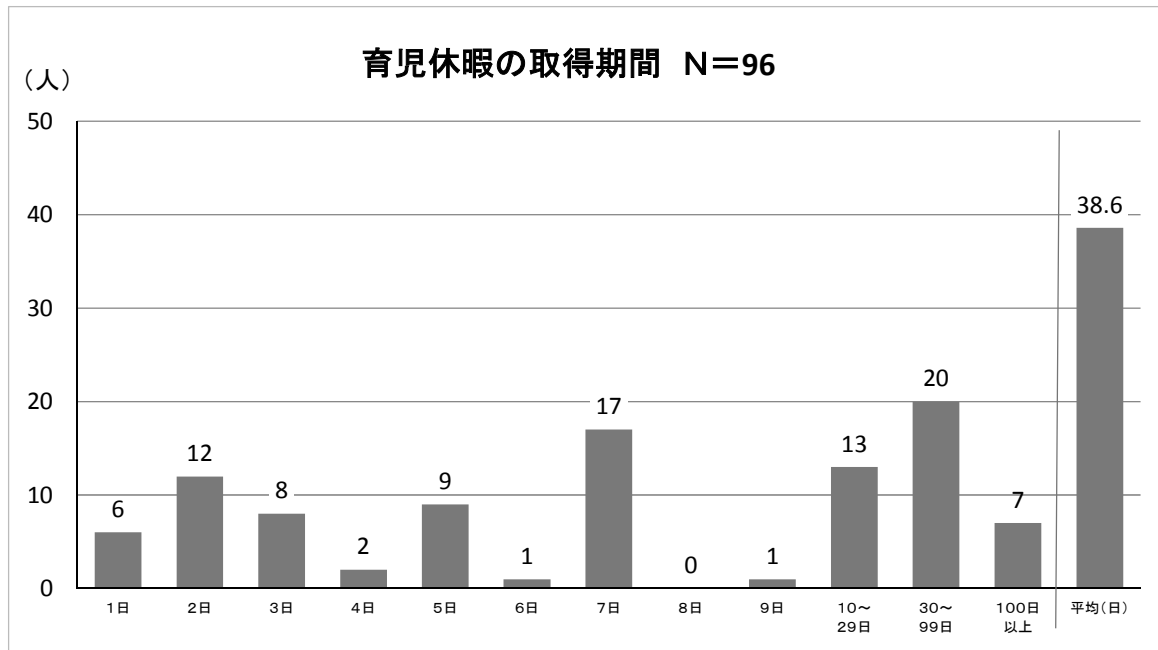


育児休暇をとった方を年齢階級別にみると、40歳台が44.0%で最も多く、30歳台は38.5%と40歳台を下回った。

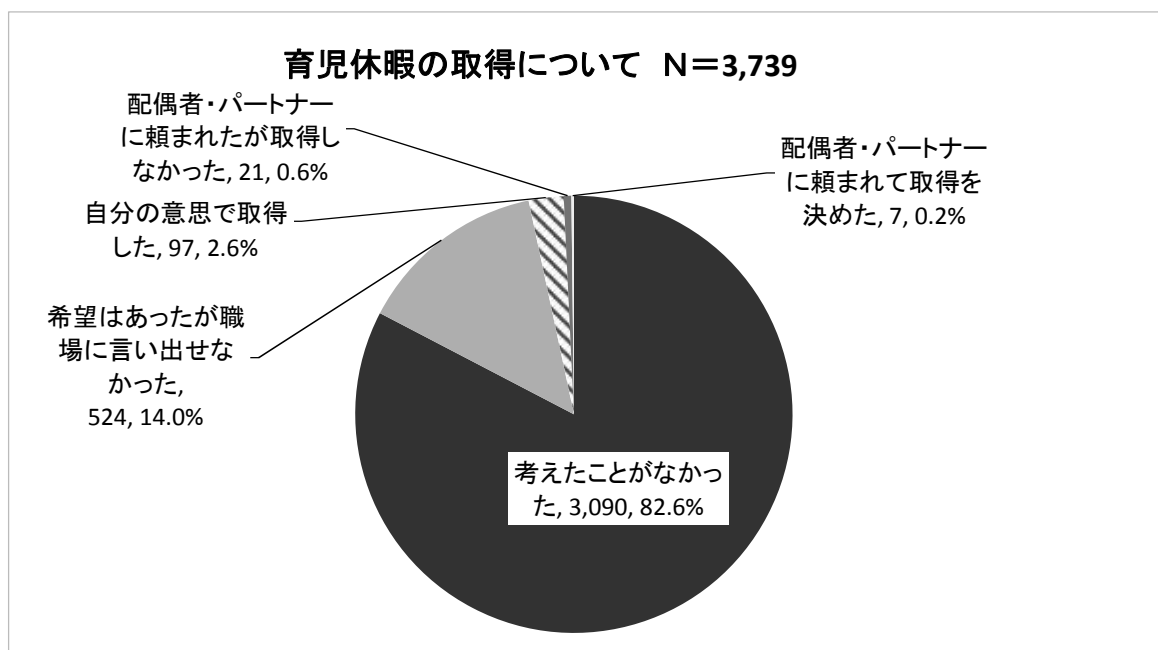
育児休暇をとった方を役職別にみると、最も多いのは臨床研修指導医であり、次に多いのは役職なしであった。最も少ないのは臨床研修医である。



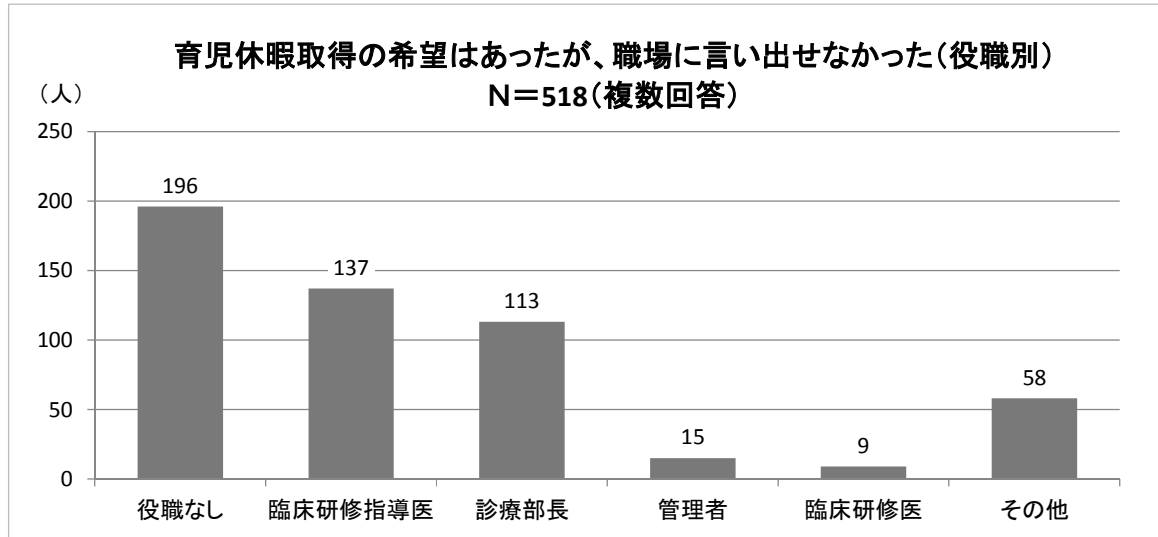
育児休暇の取得期間を見ると、1年以上取った方がいるために平均日数が38.6日となっているが、多くは数日から1週間程度である。ただ、1か月～3か月の休暇を取った方も20人いた。



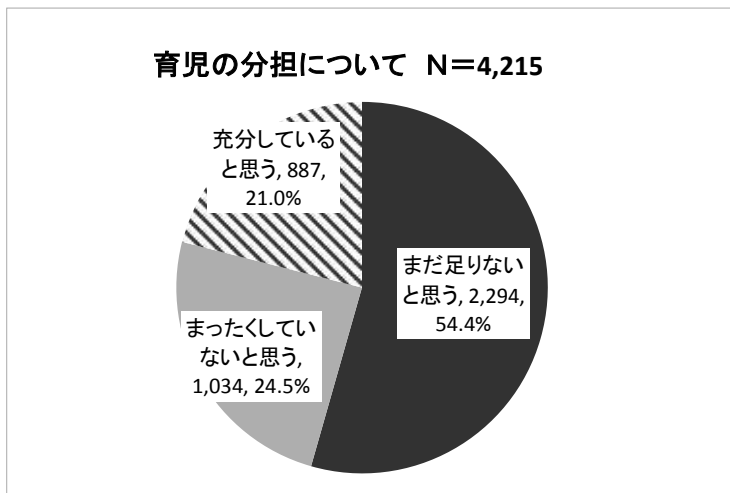
一方、育児休暇の取得については、「考えたことがなかった」という回答が82.6%で大多数を占めている。「自分の意思で取得した」のはわずか2.6%にすぎず、14.0%は「希望があったが職場に言い出せなかった」と回答している。



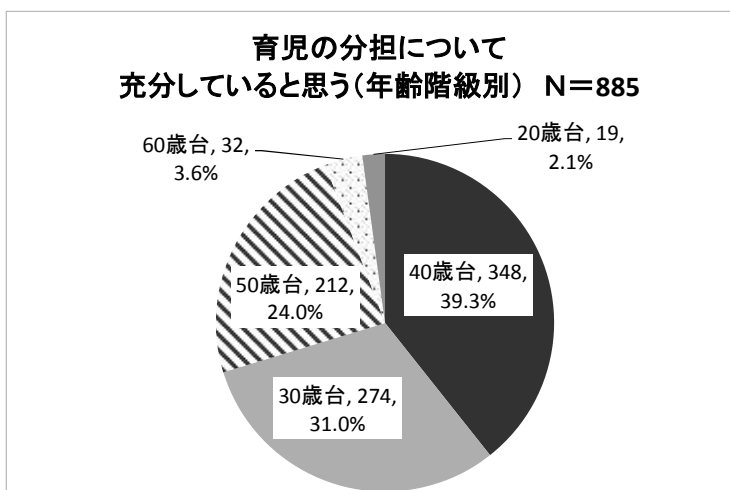
育児休暇取得の「希望はあったが、職場に言い出せなかった」と回答した方の役職を見ると、最も多いのは「役職のなし」の方であり、「臨床研修指導医」、「診療部長」と続く。



③ 育児の分担について



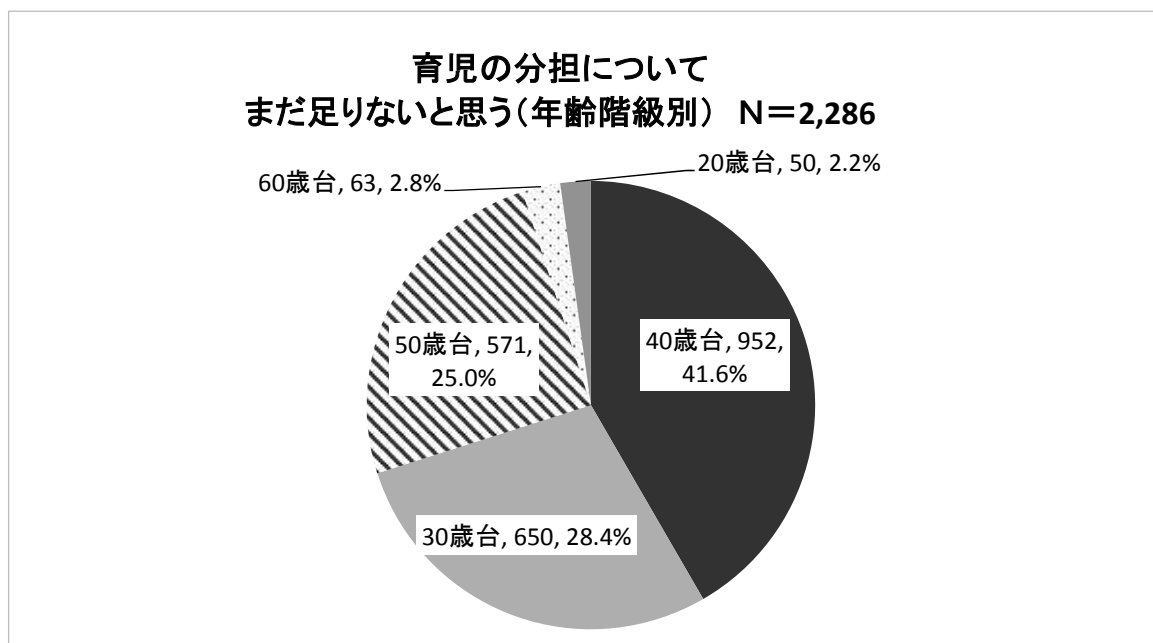
育児の分担について聞いたところ、54.4%と半数以上の方が、「まだ足りないと思う」と答えている。「まったく足りないと思う」は24.5%で、「充分していると思う」と答えた方は21.0%と最も少なかった。



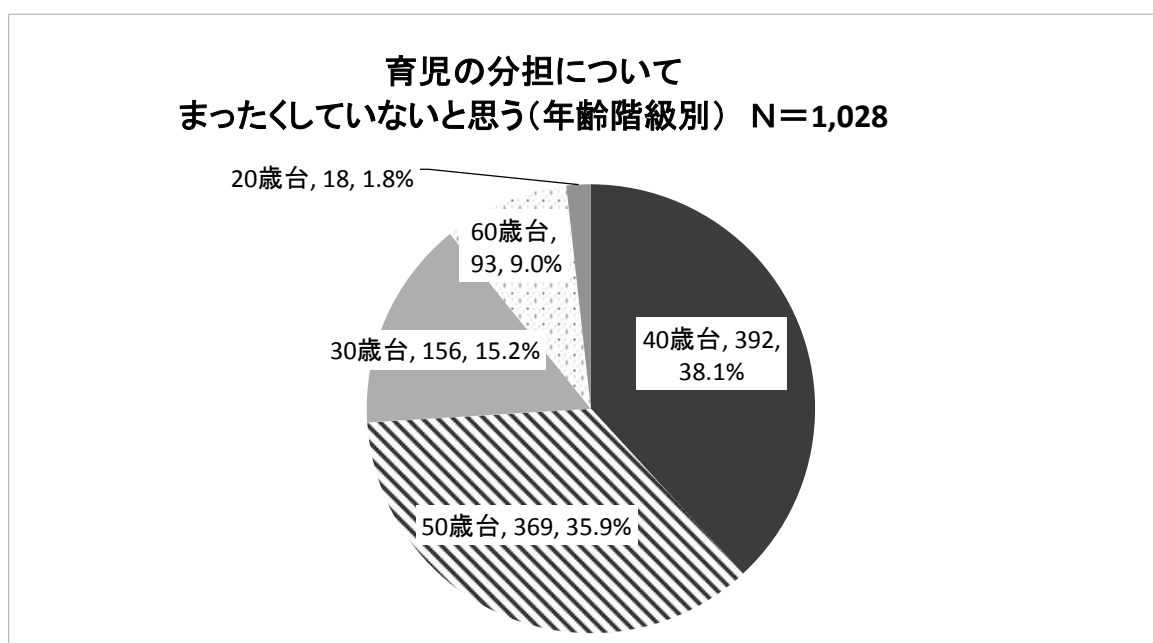
育児の分担について「充分していると思う」と答えた887人のうち、年齢の問いに回答があった885人を年齢階級別に示したものが左の図である。

40歳台が39.3%、30歳台が31.0%、50歳台が24.0%であった。

育児の分担について、「まだ足りないと思う」と答えた 2,294 人のうち、年齢の問いに回答があった 2,286 人を年齢階級別に示したものが下の図である。



育児の分担について「まったくしていないと思う」と答えた 1,034 人のうち、年齢の問いに回答があった 1,028 人を年齢階級別に示したものが下の図である。

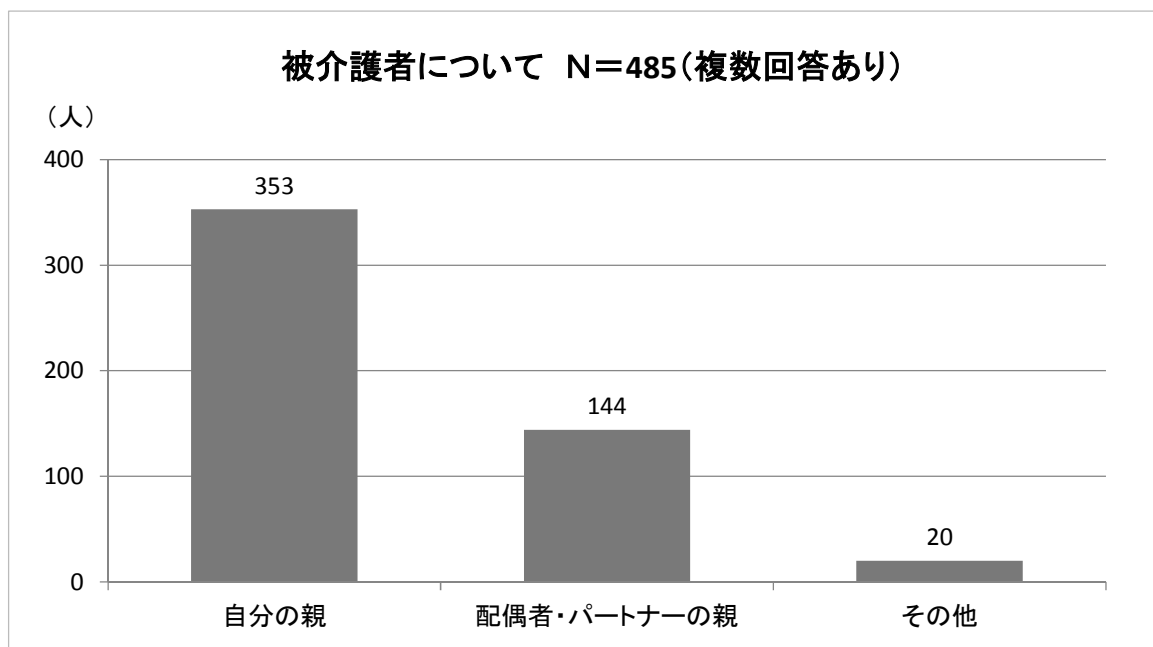


いずれも育児中であり、関心が高いと思われる 40 歳台が最も多いが、「まったくしていないと思う」と答えた方になると 50 歳台が増えて、30 歳台は少なくなっている。

(3) 介護について

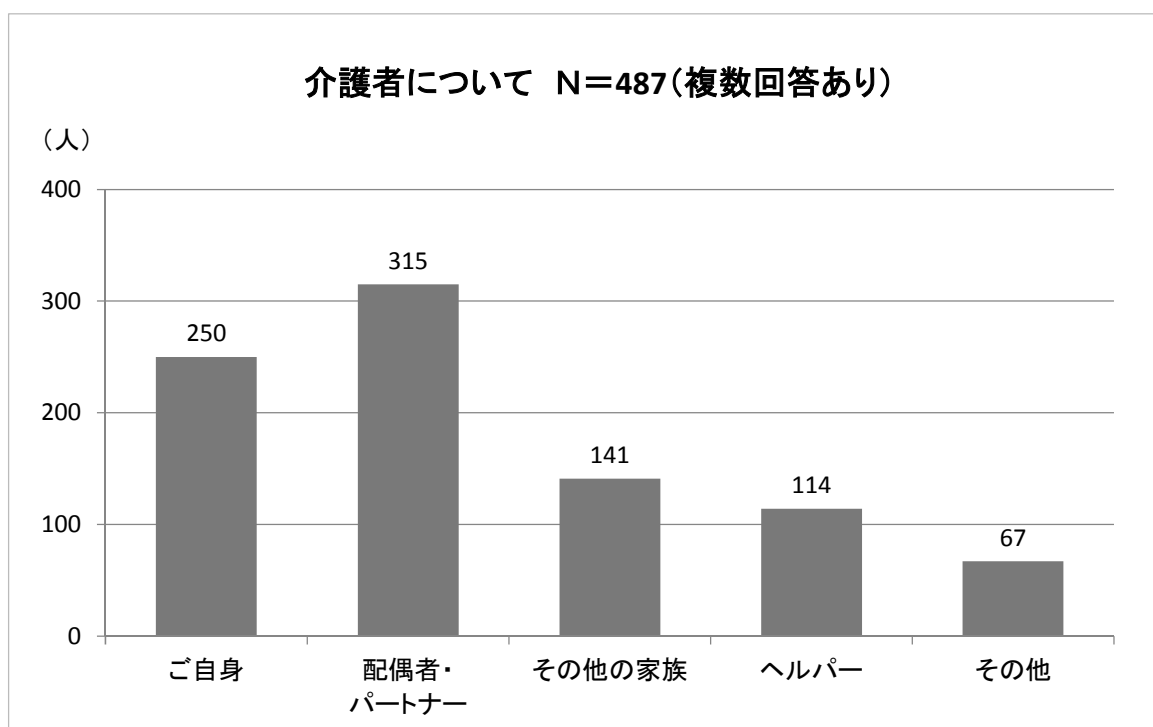
① 被介護者について

介護をしている方に被介護者を聞いたところ、最も多いのは自分の親であった。



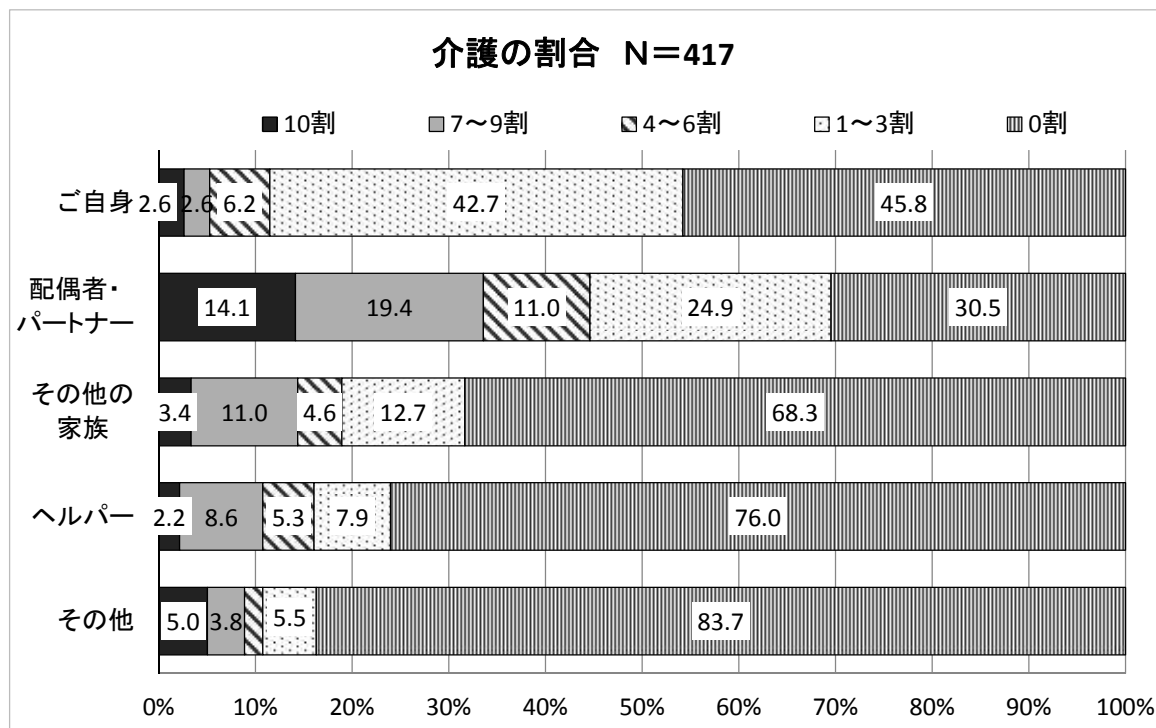
② 介護者について

介護者についての問いでは、最も多いのは配偶者・パートナーであった。



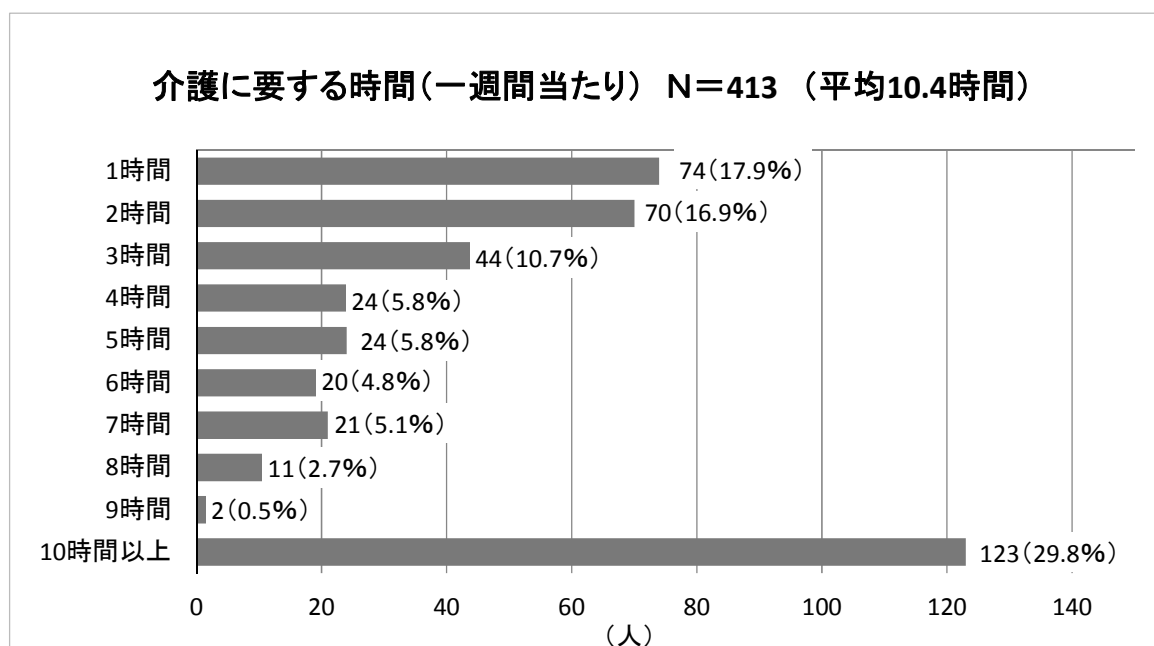
③ 介護の割合

下の図は、各々が介護に割いている割合を示している。ご自身で4～10割の介護をしているのは11.4%に留まっているが、配偶者・パートナーは44.5%に上り、いまだ配偶者・パートナーの負担が大きい。



④ 介護に要する時間

以下の図は、一週間のうち介護に要する時間を示している。「1～2 時間」と短時間の回答が 34.8%であり、「9 時間、10 時間以上」と長時間の回答が 30.3%と、両極に偏在している結果となった。

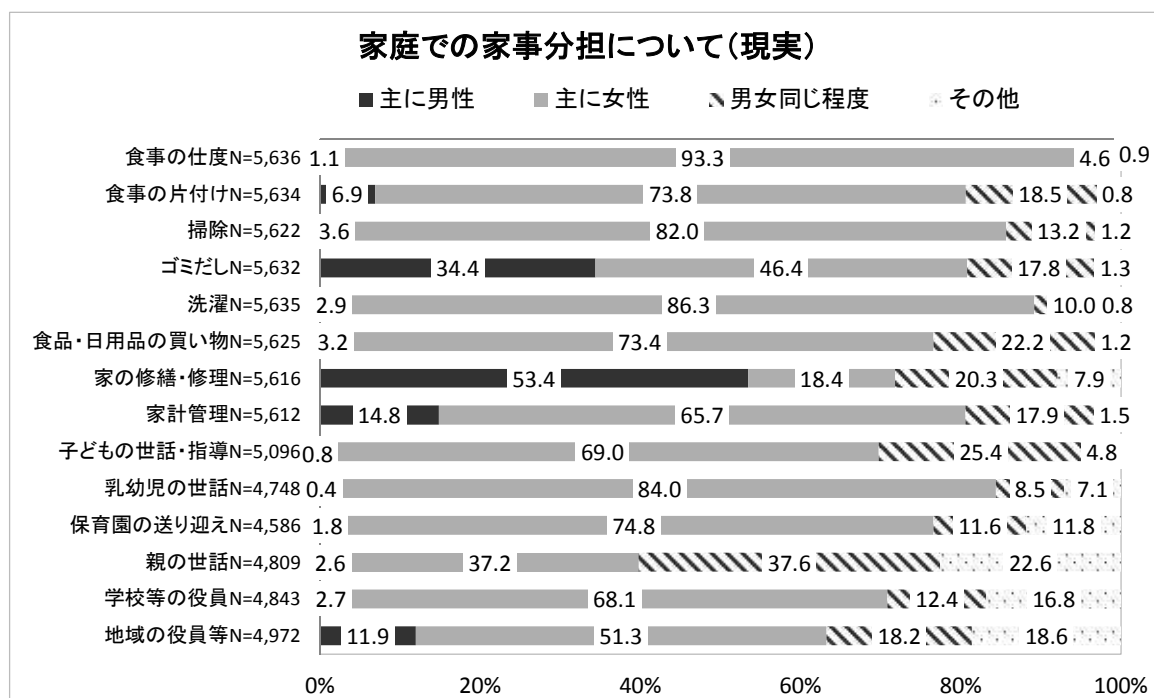
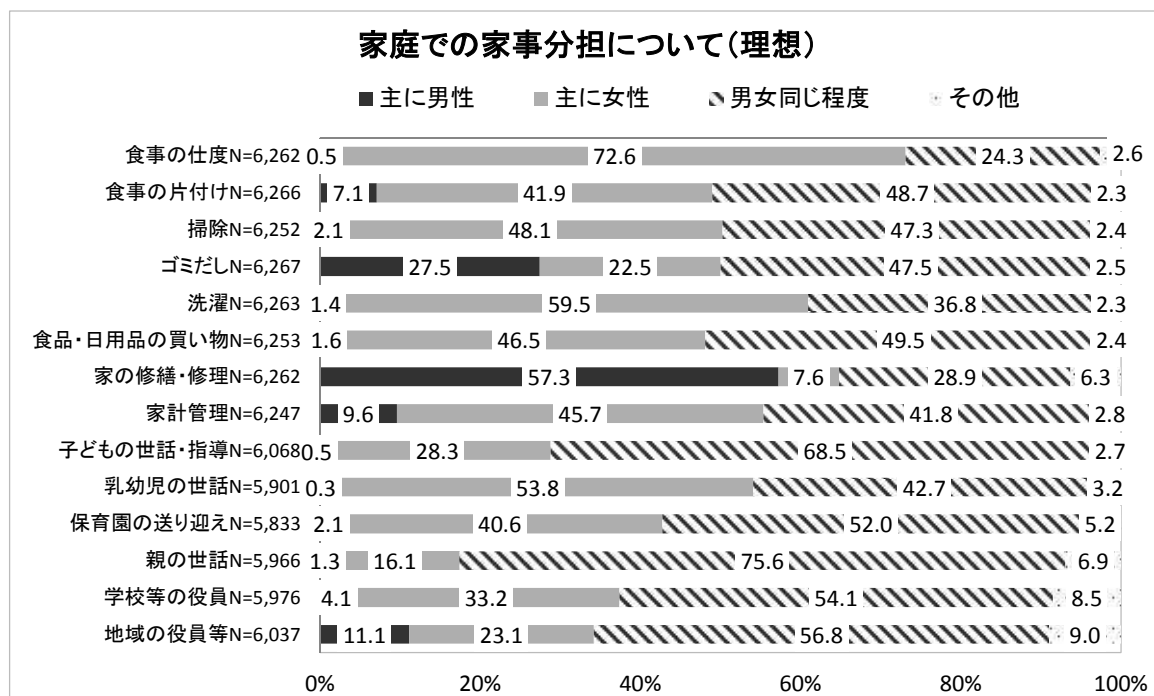


(4) 家庭での家事分担について

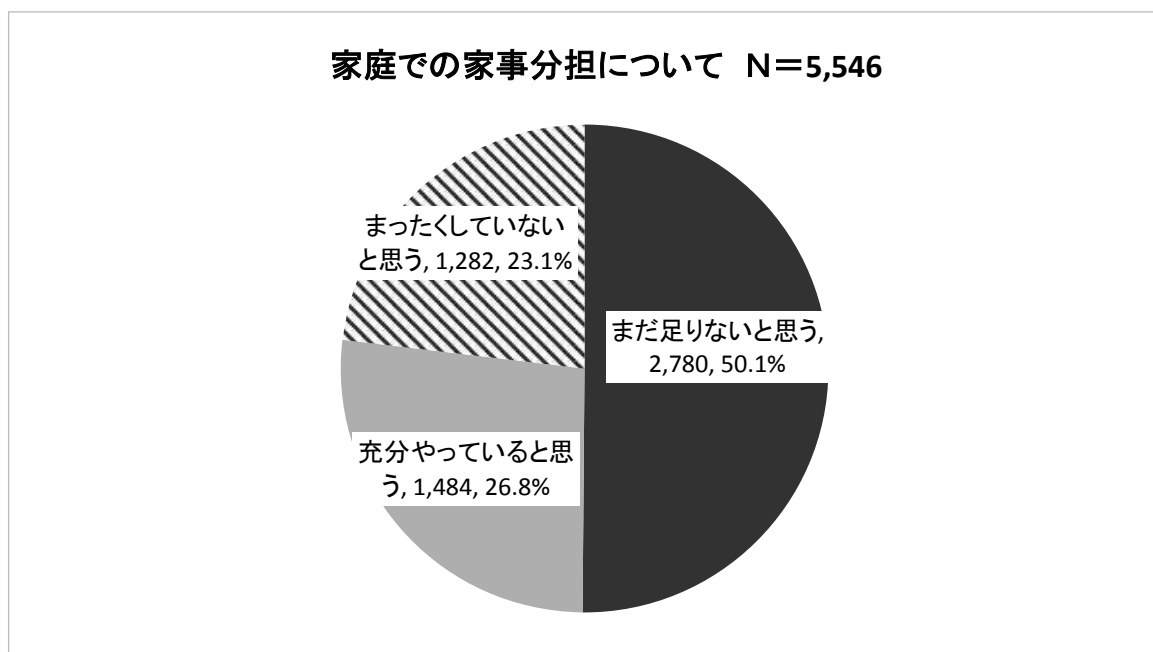
家庭での家事分担について理想と現実を聞いたところ、設問ごとに回答数が異なるのでそれぞれN数を記した。

理想を見ると、「家の修繕・修理」については主に男性が多くなっているが、その他はおおむね男女同じ程度にするのが望ましいという結果になっている。

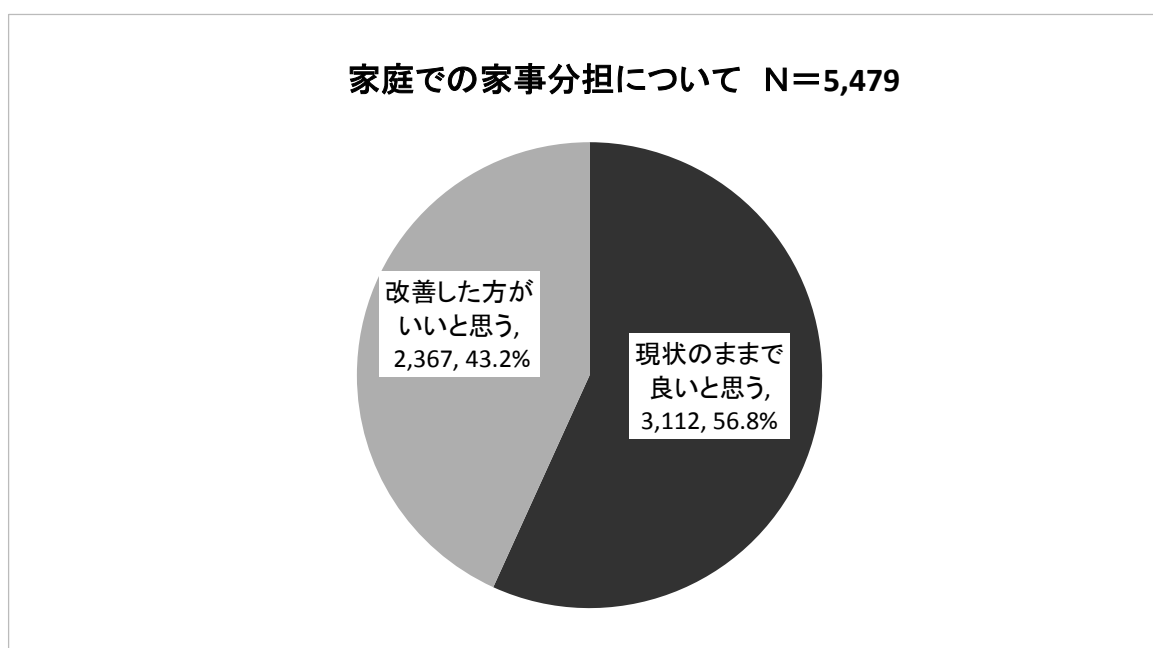
一方、現実を見ると、「家の修繕・修理」、「ゴミだし」以外は主に女性の割合が増える。



家事分担については、「まだ足りないと思う」と答えた方が多く、全体の半数を占めている。

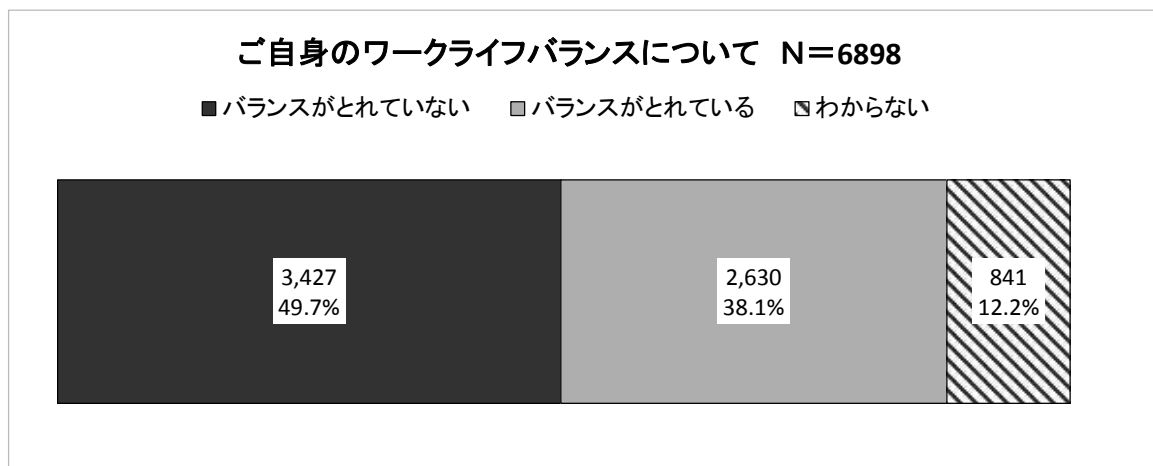


上の質問で「充分やっていると思う」と答えたのは 26.8%であったが、「現状のままで良いと思う」と答えた方が 56.8%に上った。

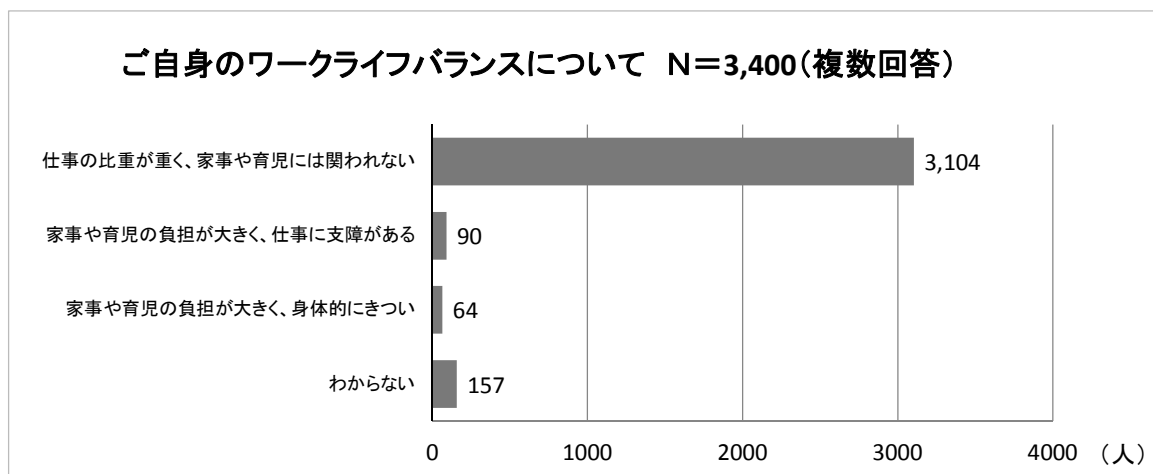


（５）ご自身のワークライフバランスについて

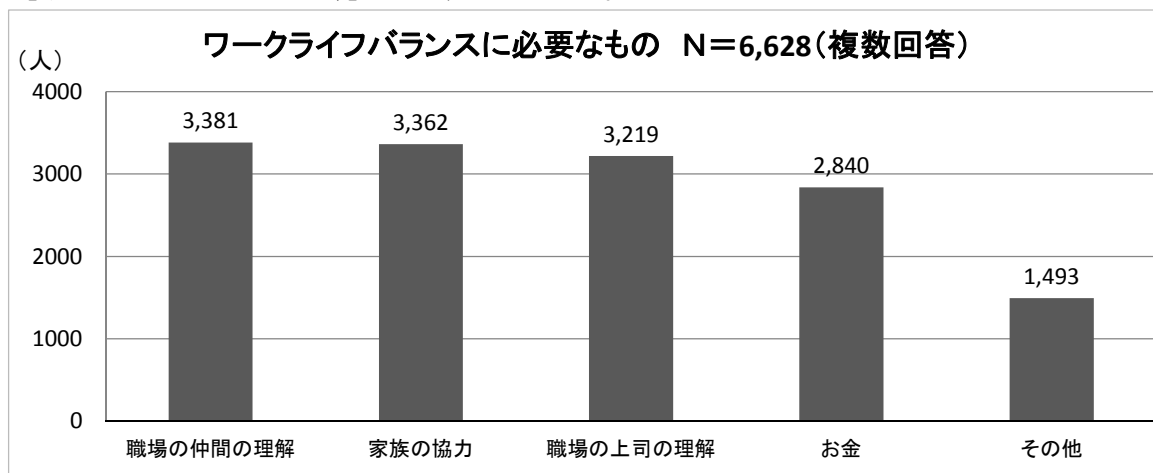
ご自身のワークライフバランスについては、約半数が「バランスがとれていない」と回答した。「バランスがとれている」と答えたのは 38.1%、「わからない」が 12.2%であった。



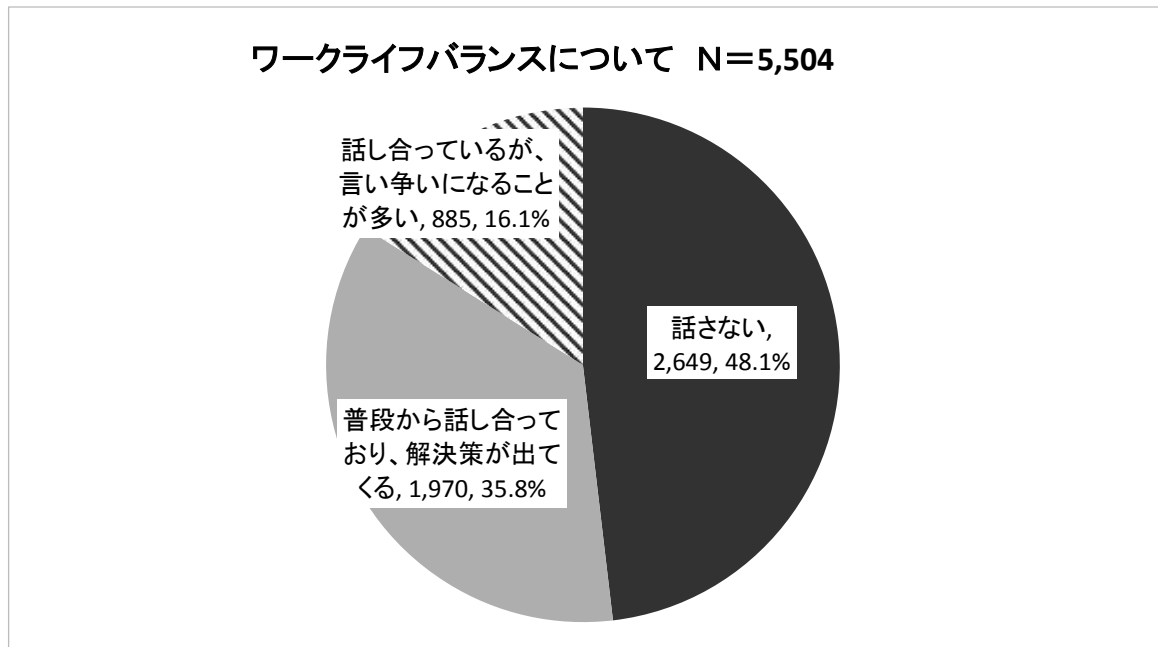
また、ワークライフバランスが「とれていない」との回答者のうち、「仕事の比重が重く、家事や育児に関われない」と答えた方が突出して多く、3,104 人いた。



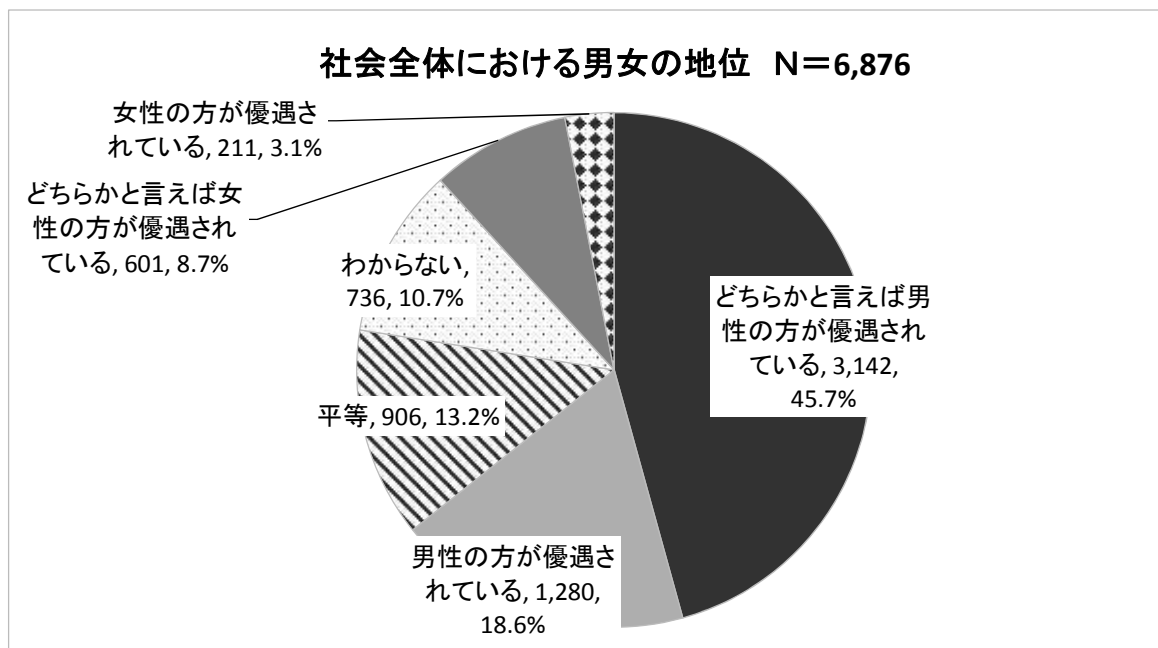
ワークライフバランスに必要なものという設問では、「職場の仲間の理解」、「家族の協力」、「職場の上司の理解」が上位を占めた。



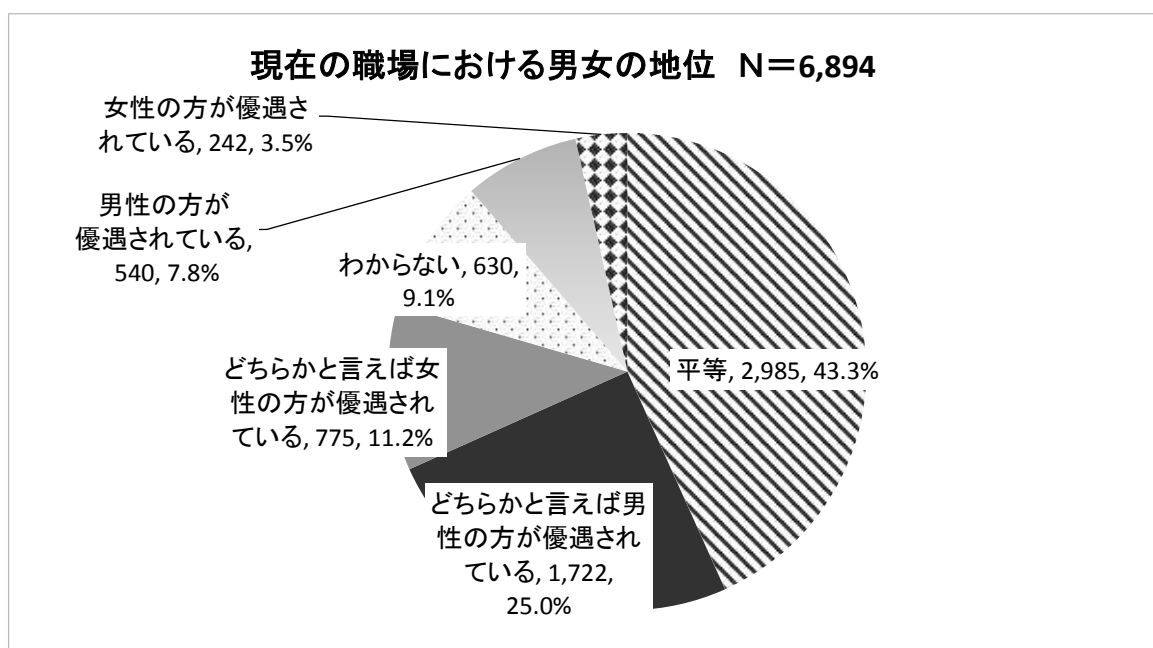
上の質問では「家族の協力」が上位を占めているが、ワークライフバランスについて「普段から話し合っており、解決策が出てくる」のは35.8%であり、「話さない」が48.1%、「話し合っているが、言い争いになることが多い」は16.1%であった。



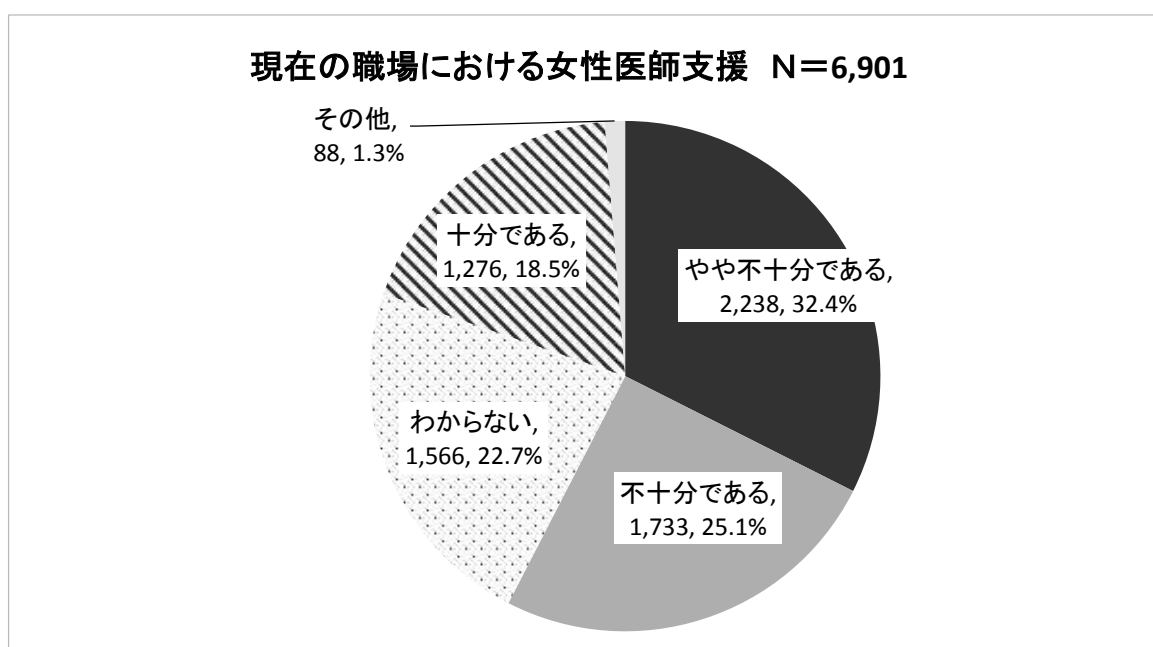
社会全体における男女の地位については、「どちらかと言えば男性の方が優遇されている」が45.7%、「男性の方が優遇されている」が18.6%であり、6割以上が男性優位であると感じている。



一方、社会全体における男女の地位を平等ととらえているのは 13.2%にすぎないが、現在の職場における男女の地位は、「平等」という回答が 43.3%で最も多かった。



現在の職場における女性医師支援については、「やや不十分である」が 32.4%、「不十分である」が 25.1%であり、多くの方が足りていないと感じている。



3. 考 察

本調査は男性医師の（男女共同参画に対する）意識を調査することによって、今後の医療界の男女共同参画の推進に資することを目的に行った。

結果を見ると、全般的に仕事の拘束時間が長く、家事・育児にもっと関わりたいと思っても、関われない、ワークライフバランスのとれていない現状が浮かび上がっている。労働時間を見ると全体の 62.4%が「12 時間以上 15 時間未満」であり、回答者の 9 割以上が「仕事の比重が多く、家事や育児に関われない」と答えている。

男女共同参画社会については、64.3%の回答者が社会全体は「どちらかと言えば男性の方が優遇されている」「男性の方が優遇されている」と感じているが、現在の職場においては 43.3%に上る回答者が男女の地位は平等だと感じている。医師である以上、給与体系などに男女差はないからだと思われる。

一方で現在の職場における女性医師支援については、全体の 57.5%が「やや不十分である」「不十分である」と答えている。しかしながら、自由意見の中には、育児中の女性医師支援のしわ寄せを負担と感じて不公平感をいなく意見もあった。

育児については「十分していると思う」という回答が 21.0%（回答者 4,215 名中 887 名）あるが、育児休暇を取得したのはわずか 2.6%（回答者 4,286 名中 110 名）にすぎなかった。育児休暇取得を「考えたこともなかった」との回答は 82.6%（回答者 3,739 名中 3,090 名）に上っていた。また、育児の時期にさしかかる年齢や役職のタイミングで育児休暇の取得しやすさは異なると思われるが、希望はあったが職場に言い出せなかった者が 14.0%（回答者 3739 名中 524 名）と、かなりの数見られた。厚生労働省の「平成 24 年 臨床研修に関するアンケート調査」によれば、男性研修医の育児休暇取得希望（条件が合えば取りたい、取りたい）は 48.4%に達しており、若い年代の育児に対する意識が大きく変わってきているにもかかわらず、その実現にはまだ壁があることを示す結果となった。「意識の変化」を「実際の行動」へと結びつける方策を考えていかなければならない。

自由記載欄でも育児は自分の成熟という意味でも関わりたい、関わればよかった、との意見が目立ち、さらにもっと具体的な感想や若い医師への助言も多く見られた。

介護に関しては、介護をしていると回答した者が 485 名おり、自分自身が介護をしているという回答も 250 名いた。自由記載には介護に関わる支援の希望も見られ、一般社会でも介護離職が問題になっているように、医療界でも今後は介護負担の打開策を探っていく必要があると思われる。

この調査では男女共同参画に対する意識に年代や配偶者による違いがあることも垣間見られた。年代と役職はある程度相関があると思われるが、年齢があがるとともに、そして役職が上がるほど、自分のワークライフバランスがとれていない、と感じる率が増え、社会全体でも現在の職場でも男性優位と感じ、女性医師支援が足りないと感じている。また年齢が上がると、家での家事の役割分担は足りないが現状のままでいいとの回答が増えている傾向がある。

「仕事の比重が重く、家事や育児には関われない」と回答しているのは配偶者が専業主婦の場合が一番多く、配偶者が医師以外、医師、の順で下がっている。一方で現在の職場における女性医師支援が不十分だと感じているのは、配偶者が女性医師の場合が最も多い。配偶者が働いている場合、否応なく家事・育児に参画しなくてはならず、その立場から見るとまだまだ支援が足りないことを実感するのかと推測される。

ワークライフバランスに必要なものについては、大多数が選択肢の「職場の仲間の理解」「家族の協力」「職場の上司の理解」を選んでいたが、その他として、「自分の意識改革」「社会の意識改革」「職場の仕組みの改革」「患者の理解」などを挙げている回答もあり、関心の高い男性医師もいることが推察された。

この調査が、男女ともが仕事も家庭も両立できるような社会の実現に向けて役立つことを祈念している。

4. 集計表（単純集計）

都道府県別回答者数

都道府県	実数	比率
総数	6,946	100.0
北海道	278	4.0
青森県	73	1.1
岩手県	73	1.1
宮城県	75	1.1
秋田県	105	1.5
山形県	59	0.8
福島県	82	1.2
茨城県	115	1.7
栃木県	98	1.4
群馬県	149	2.1
埼玉県	212	3.1
千葉県	227	3.3
東京都	509	7.3
神奈川県	385	5.5
新潟県	93	1.3
富山県	185	2.7
石川県	94	1.4
福井県	63	0.9
山梨県	38	0.5
長野県	182	2.6
岐阜県	162	2.3
静岡県	207	3.0
愛知県	397	5.7
三重県	128	1.8
滋賀県	124	1.8
京都府	149	2.1
大阪府	540	7.8
兵庫県	334	4.8
奈良県	48	0.7
和歌山県	29	0.4
鳥取県	70	1.0
島根県	73	1.1
岡山県	136	2.0
広島県	225	3.2
山口県	128	1.8
徳島県	64	0.9
香川県	57	0.8
愛媛県	30	0.4
高知県	68	1.0
福岡県	336	4.8
佐賀県	40	0.6
長崎県	65	0.9
熊本県	73	1.1
大分県	76	1.1
宮崎県	52	0.7
鹿児島県	79	1.1
沖縄県	150	2.2
不明	11	0.2

ご自身について

年齢階級別

	実数	比率
20歳台	578	8.4
30歳台	1,658	24.0
40歳台	2,089	30.2
50歳台	1,911	27.6
60歳台	683	9.9
総数	6,919	100.0

結婚について

	実数	比率
未婚	802	11.6
既婚（配偶者と同居）	5,746	82.9
既婚（配偶者と別居）	289	4.2
未婚だがパートナーと同居している	29	0.4
離別・死別	64	0.9
総数	6,930	100.0

結婚について・配偶者の職業（配偶者と同居）

	実数	比率
医師	909	16.1
医師以外	1,218	21.6
専業主婦	3,510	62.3
総数	5,637	100.0

結婚について・配偶者の職業（配偶者と別居）

	実数	比率
医師	72	25.4
医師以外	61	21.6
専業主婦	150	53.0
総数	283	100.0

結婚について・パートナーの職業（未婚同居）

	実数	比率
医師	10	37.0
医師以外	17	63.0
専業主婦	0	0.0
総数	27	100.0

同居人について（複数回答）

	実数
配偶者	5,746
親（義理を含む）	444
配偶者、親以外の親族	91
子ども	4,305
その他	38
単身世帯	864
総数	6,773

同居人人数（親・義理を含む）

	実数	比率
1人	249	57.2
2人	180	41.4
3人	3	0.7
4人	3	0.7
5人以上	0	0.0
総数	435	100.0
平均(人)	1.4	

同居人人数（配偶者・親以外の親族）

	実数	比率
1人	62	72.1
2人	18	20.9
3人	2	2.3
4人	3	3.5
5人以上	1	1.2
総数	86	100.0
平均(人)	1.4	

同居人人数（子ども・未就学児）

	実数	比率
1人	1,176	63.8
2人	585	31.7
3人	82	4.4
4人	1	0.1
5人以上	0	0.0
総数	1,844	100.0
平均(人)	1.4	

同居人人数（子ども・小学生）

	実数	比率
1人	1,055	67.9
2人	453	29.2
3人	44	2.8
4人以上	2	0.1
総数	1,554	100.0
平均(人)	1.4	

同居人人数（子ども・中学生以上）

	実数	比率
1人	1,105	52.8
2人	787	37.6
3人	174	8.3
4人	23	1.1
5人以上	3	0.1
総数	2,092	100.0
平均(人)	1.6	

同居人人数（その他）

	実数	比率
1人	28	82.4
2人	3	8.8
3人	1	2.9
4人	2	5.9
5人以上	0	0.0
総数	34	100.0
平均(人)	1.3	

勤務先・勤務状況について

勤務病院の規模

	実数	比率
500床以上	2,563	37.2
200～499床	3,981	57.8
100～199床	329	4.8
100床未満	11	0.2
総数	6,884	100.0

勤務状況について（診療科）（複数回答）

	実数
研修期間中	296
内科	1,966
外科	962
小児科	468
産婦人科	324
救急	117
麻酔科	229
眼科	128
皮膚科	122
耳鼻咽喉科	180
泌尿器科	310
脳神経外科	289
整形外科	493
精神科	208
放射線科	182
その他	699
総数	6,914

勤務状況について（役職）（複数回答）

	実数
管理者	720
診療部長	2,411
臨床研修指導医	1,271
役職なし	1,757
臨床研修医	358
その他	578
総数	6,881

勤務状況について（当直）

	実数	比率
週2回以上	485	7.0
週1回	1,448	21.0
月1回～週1回未満	2,949	42.7
当直なし	2,019	29.3
総数	6,901	100.0

勤務状況について（出勤時間）

	実数	比率
0時	0	0.0
1時	1	0.0
2時	0	0.0
3時	1	0.0
4時	4	0.1
5時	90	1.3
6時	911	13.3
7時	3,849	56.0
8時	1,992	29.0
9時	23	0.3
10時	0	0.0
11時	0	0.0
12時	0	0.0
13時	0	0.0
14時	0	0.0
15時	0	0.0
16時	1	0.0
17時	1	0.0
18時	0	0.0
19時	1	0.0
20時	0	0.0
21時	0	0.0
22時	0	0.0
23時	1	0.0
総数	6,875	100.0
平均(時)	7.1	

勤務状況について（帰宅時間）

	実数	比率
0時	107	1.6
1時	19	0.3
2時	2	0.0
3時	3	0.0
4時	1	0.0
5時	0	0.0
6時	0	0.0
7時	0	0.0
8時	1	0.0
9時	0	0.0
10時	0	0.0
11時	0	0.0
12時	1	0.0
13時	0	0.0
14時	0	0.0
15時	2	0.0
16時	1	0.0
17時	59	0.9
18時	671	9.8
19時	1,811	26.4
20時	1,901	27.7
21時	1,301	19.0
22時	711	10.4
23時	270	3.9
総数	6,861	100.0
平均(時)	19.6	

勤務状況について（労働時間）

	実数	比率
3時間未満	2	0.0
3時間以上～6時間未満	1	0.0
6時間以上～9時間未満	8	0.1
9時間以上～12時間未満	1,504	21.9
12時間以上～15時間未満	4,289	62.4
15時間以上～18時間未満	1,021	14.9
18時間以上～21時間未満	34	0.5
21時間以上	2	0.0
不明	14	0.2
総数	6,875	100.0
平均(時間)	12.9	

勤務状況について（出勤時間／配偶者・パートナー）

	実数	比率
0時	0	0.0
1時	0	0.0
2時	0	0.0
3時	0	0.0
4時	1	0.1
5時	5	0.3
6時	35	2.0
7時	444	25.9
8時	896	52.2
9時	256	14.9
10時	39	2.3
11時	8	0.5
12時	11	0.6
13時	9	0.5
14時	6	0.3
15時	1	0.1
16時	0	0.0
17時	2	0.1
18時	1	0.1
19時	0	0.0
20時	2	0.1
21時	0	0.0
22時	0	0.0
23時	0	0.0
総数	1,716	100.0
平均(時)	8	

勤務状況について（帰宅時間／配偶者・パートナー）

	実数	比率
0時	13	0.8
1時	0	0.0
2時	0	0.0
3時	0	0.0
4時	0	0.0
5時	0	0.0
6時	0	0.0
7時	0	0.0
8時	0	0.0
9時	0	0.0
10時	0	0.0
11時	1	0.1
12時	5	0.3
13時	71	4.2
14時	81	4.8
15時	83	4.9
16時	93	5.5
17時	244	14.3
18時	479	28.1
19時	312	18.3
20時	204	12.0
21時	71	4.2
22時	38	2.2
23時	8	0.5
総数	1,703	100.0
平均(時)	17.7	

勤務状況について（労働時間／配偶者・パートナー）

	実数	比率
3時間未満	2	0.1
3時間以上～6時間未満	126	7.3
6時間以上～9時間未満	318	18.5
9時間以上～12時間未満	869	50.6
12時間以上～15時間未満	353	20.6
15時間以上～18時間未満	34	2.0
18時間以上～21時間未満	0	0.0
21時間以上	0	0.0
不明	15	0.9
総数	1,717	100.0
平均(時間)	9.8	

育児について

保育の状況

	実数	比率
保育園に預けている	728	40.1
自宅で配偶者・パートナーがみている	1,033	56.9
自宅でベビーシッターを利用している	9	0.5
自宅で配偶者・パートナー以外の家族がみている	45	2.5
総数	1,815	100.0

保育園について

	実数	比率
院内の保育園	115	15.8
院外の認可保育園	485	66.7
院外の無認可保育園	127	17.5
総数	727	100.0

育児休暇について

	実数	比率
育児休暇をとった	110	2.6
育児休暇をとらなかった	4,176	97.4
総数	4,286	100.0

育児休暇の取得期間

	実数	比率
1日	6	6.3
2日	12	12.5
3日	8	8.3
4日	2	2.1
5日	9	9.4
6日	1	1.0
7日	17	17.7
8日	0	0.0
9日	1	1.0
10～29日	13	13.5
30～99日	20	20.8
100日以上	7	7.3
総数	96	100.0
平均(日)	38.6	

育児休暇の取得について

	実数	比率
自分の意思で取得した	97	2.6
配偶者・パートナーに頼まれて取得を決めた	7	0.2
配偶者・パートナーに頼まれたが取得しなかった	21	0.6
希望はあったが職場に言い出せなかった	524	14.0
考えたことがなかった	3,090	82.6
総数	3,739	100.0

育児の分担について

	実数	比率
充分していると思う	887	21.0
まだ足りないと思う	2,294	54.4
まったくしていないと思う	1,034	24.5
総数	4,215	100.0

介護について

被介護者について（複数回答）

	実数
自分の親	353
配偶者・パートナーの親	144
その他	20
総数	485

介護者について（複数回答）

	実数
ご自身	250
配偶者・パートナー	315
その他の家族	141
ヘルパー	114
その他	67
総数	487

介護割合

	ご自身		配偶者・パートナー		その他の家族		ヘルパー		その他	
0割	191	45.8	127	30.5	285	68.3	317	76.0	349	83.7
1割	117	28.1	53	12.7	23	5.5	13	3.1	16	3.8
2割	40	9.6	30	7.2	23	5.5	7	1.7	4	1.0
3割	21	5.0	21	5.0	7	1.7	13	3.1	3	0.7
4割	8	1.9	5	1.2	4	1.0	8	1.9	3	0.7
5割	16	3.8	25	6.0	11	2.6	4	1.0	2	0.5
6割	2	0.5	16	3.8	4	1.0	10	2.4	3	0.7
7割	1	0.2	16	3.8	7	1.7	5	1.2	4	1.0
8割	6	1.4	24	5.8	12	2.9	13	3.1	7	1.7
9割	4	1.0	41	9.8	27	6.5	18	4.3	5	1.2
10割	11	2.6	59	14.1	14	3.4	9	2.2	21	5.0
総計	417	100.0	417	100.0	417	100.0	417	100.0	417	100.0
平均(割)	1.4	1.4	4	4.0	1.7	1.7	1.4	1.4	1	1.0

介護に要する時間

	実数	比率
1時間	74	17.9
2時間	70	16.9
3時間	44	10.7
4時間	24	5.8
5時間	24	5.8
6時間	20	4.8
7時間	21	5.1
8時間	11	2.7
9時間	2	0.5
10時間以上	123	29.8
総数	413	100.0
平均(時間)	10.4	10.4

家庭での家事分担について

理想

	主に男性	主に女性	男女同じ程度	その他	総数
(1)食事の仕度	29	4,549	1,520	164	6,262
	0.5	72.6	24.3	2.6	100.0
(2)食事の片付け	444	2,626	3,052	144	6,266
	7.1	41.9	48.7	2.3	100.0
(3)掃除	134	3,009	2,959	150	6,252
	2.1	48.1	47.3	2.4	100.0
(4)ゴミだし	1,721	1,413	2,975	158	6,267
	27.5	22.5	47.5	2.5	100.0
(5)洗濯	87	3,728	2,303	145	6,263
	1.4	59.5	36.8	2.3	100.0
(6)食品・日用品の買い物	101	2,906	3,098	148	6,253
	1.6	46.5	49.5	2.4	100.0
(7)家の修繕・修理	3,585	474	1,809	394	6,262
	57.3	7.6	28.9	6.3	100.0
(8)家計管理	601	2,858	2,614	174	6,247
	9.6	45.7	41.8	2.8	100.0
(9)子どもの世話・指導	32	1,716	4,157	163	6,068
	0.5	28.3	68.5	2.7	100.0
(10)乳幼児の世話	15	3,177	2,521	188	5,901
	0.3	53.8	42.7	3.2	100.0
(11)保育園の送り迎え	125	2,370	3,036	302	5,833
	2.1	40.6	52.0	5.2	100.0
(12)親の世話	78	961	4,513	414	5,966
	1.3	16.1	75.6	6.9	100.0
(13)学校等の役員	248	1,985	3,235	508	5,976
	4.1	33.2	54.1	8.5	100.0
(14)地域の役員等	672	1,392	3,432	541	6,037
	11.1	23.1	56.8	9.0	100.0

現実

	主に男性	主に女性	男女同じ程度	その他	総数
(1)食事の仕度	63 1.1	5,261 93.3	259 4.6	53 0.9	5,636 100.0
(2)食事の片付け	388 6.9	4,156 73.8	1,043 18.5	47 0.8	5,634 100.0
(3)掃除	203 3.6	4,612 82.0	740 13.2	67 1.2	5,622 100.0
(4)ゴミだし	1,937 34.4	2,615 46.4	1,005 17.8	75 1.3	5,632 100.0
(5)洗濯	163 2.9	4,862 86.3	564 10.0	46 0.8	5,635 100.0
(6)食品・日用品の買い物	182 3.2	4,127 73.4	1,251 22.2	65 1.2	5,625 100.0
(7)家の修繕・修理	3,001 53.4	1,031 18.4	1,140 20.3	444 7.9	5,616 100.0
(8)家計管理	833 14.8	3,689 65.7	1,007 17.9	83 1.5	5,612 100.0
(9)子どもの世話・指導	39 0.8	3,517 69.0	1,296 25.4	244 4.8	5,096 100.0
(10)乳幼児の世話	19 0.4	3,988 84.0	405 8.5	336 7.1	4,748 100.0
(11)保育園の送り迎え	82 1.8	3,430 74.8	532 11.6	542 11.8	4,586 100.0
(12)親の世話	126 2.6	1,787 37.2	1,810 37.6	1,086 22.6	4,809 100.0
(13)学校等の役員	133 2.7	3,298 68.1	599 12.4	813 16.8	4,843 100.0
(14)地域の役員等	594 11.9	2,550 51.3	904 18.2	924 18.6	4,972 100.0

家事の役割分担について

	実数	比率
充分やっていると思う	1,484	26.8
まだ足りないと思う	2,780	50.1
まったくしていないと思う	1,282	23.1
総数	5,546	100.0

家庭における役割分担について

	実数	比率
現状のままで良いと思う	3,112	56.8
改善した方がいいと思う	2,367	43.2
総数	5,479	100.0

ワークライフバランスについて

ワークライフバランスについて

	実数	比率
バランスがとれている	2,630	38.1
バランスがとれていない	3,427	49.7
わからない	841	12.2
総数	6,898	100.0

ご自身のワークライフバランスについて（複数回答）

	実数
家事や育児の負担が大きく、身体的にきつい	64
家事や育児の負担が大きく、仕事に支障がある	90
仕事の比重が重く、家事や育児には関われない	3,104
わからない	157
総数	3,400

ワークライフバランスに必要なもの（複数回答）

	実数
家族の協力	3,362
お金	2,840
職場の上司の理解	3,219
職場の仲間の理解	3,381
その他	1,493
総数	6,628

ワークライフバランスについて（同居世帯）

	実数	比率
普段から話し合っており、解決策が出てくる	1,970	35.8
話し合っているが、言い争いになることが多い	885	16.1
話さない	2,649	48.1
総数	5,504	100.0

男女共同参画社会に関する意識について

社会全体における男女の地位

	実数	比率
男性の方が優遇されている	1,280	18.6
どちらかと言えば男性の方が優遇されている	3,142	45.7
平等	906	13.2
どちらかと言えば女性の方が優遇されている	601	8.7
女性の方が優遇されている	211	3.1
わからない	736	10.7
総数	6,876	100.0
男性優遇(計)	4,422	63.7
女性優遇(計)	812	11.7

現在の職場における男女の地位

	実数	比率
男性の方が優遇されている	540	7.8
どちらかと言えば男性の方が優遇されている	1,722	25.0
平等	2,985	43.3
どちらかと言えば女性の方が優遇されている	775	11.2
女性の方が優遇されている	242	3.5
わからない	630	9.1
総数	6,894	100.0
男性優遇(計)	2,262	32.6
女性優遇(計)	1,017	14.6

現在の職場における女性医師支援

	実数	比率
十分である	1,276	18.5
やや不十分である	2,238	32.4
不十分である	1,733	25.1
わからない	1,566	22.7
その他	88	1.3
総数	6,901	100.0
不十分(計)	3,971	57.2

男女共同参画についての男性医師の意識調査

調査票

【I. ご自身についてお答えください】

年齢	1. 30歳未満 2. 30歳台 3. 40歳台 4. 50歳台 5. 60歳以上
----	---

結婚について	1. 未婚 2. 既婚（配偶者と同居） 配偶者の職業は（a 医師 b 医師以外 c 専業主婦） 3. 既婚（配偶者と別居） 配偶者の職業は（a 医師 b 医師以外 c 専業主婦） 4. 未婚だがパートナーと同居している パートナーの職業は（a 医師 b 医師以外 c 専業主婦） 5. 離別・死別
--------	---

同居している 家族	1. 配偶者 2. 親（義理を含む） 人 3. 同居人（兄弟姉妹を含む） 人 4. 子ども（a 未就学児 人 b 小学生 人 c 中学生以上 人）
--------------	---

【Ⅱ．勤務先・勤務状況についてお答えください】

勤務病院の規模	1. 500床以上 2. 200～499床 3. 100～199床 4. 100床未満
---------	--

診療科	1. 研修期間中 2. 内科 3. 外科 4. 小児科 5. 産婦人科 6. 救急 7. 麻酔科 8. 眼科 9. 皮膚科 10. 耳鼻咽喉科 11. 泌尿器科 12. 脳神経外科 13. 整形外科 14. 精神科 15. 放射線科 16. その他（ ）
-----	---

役職	1. 管理者 2. 診療部長 3. 臨床研修指導医 4. 役職なし 5. 臨床研修医 6. その他（ ）
----	--

当直	1. 週2回以上 2. 週1回 3. 月1回～週1回未満 4. 当直なし
----	---

出勤・帰宅時間	出勤（自宅を出る）時間 時 帰宅（自宅に到着する）時間 時 既婚・未婚で配偶者・パートナーと同居している方 配偶者・パートナーの出勤（自宅を出る）時間 時 配偶者・パートナーの帰宅（自宅に到着する）時間 時
---------	---

【Ⅲ. 育児について：家族に未就学児がいる方はお答えください】

お子さんの 保育状況	1. 保育園に預けている 2. 自宅で配偶者・パートナーがみている 3. 自宅でベビーシッターを利用している 4. 自宅で配偶者・パートナー以外の家族がみている
---------------	---

保育園について (上記で1の方)	1. 院内の保育園 2. 院外の認可保育園 3. 院外の無認可保育園
---------------------	--

【Ⅳ. 育児について：家族にお子さんがいる方はお答えください】

育児休暇 について	1. 育児休暇をとった 期間 (日) 2. 育児休暇をとらなかった
--------------	--

育児休暇の 取得について	1. 自分の意思で取得した 2. 配偶者・パートナーに頼まれて取得を決めた 3. 配偶者・パートナーに頼まれたが取得しなかった 4. 希望はあったが職場に言い出せなかった 5. 考えたことがなかった
-----------------	---

育児の分担 について	1. 充分していると思う 2. まだ足りないと思う 3. まったくしていないと思う
---------------	---

【V. 介護について：介護をしている方はお答えください】

どなたを介護していますか	１．自分の親 ２．配偶者・パートナーの親 ３．その他（ ）
--------------	--

だれが介護をして いますか ※（ ）内は割合をご記入 下さい	1. ご自身	(	/ 10	)
	2. 配偶者・パートナー	(	/ 10	)
	3. その他の家族	(	/ 10	)
	4. ヘルパー	(	/ 10	)

介護に要する時間	週約（ ）時間
----------	------------------------------

【Ⅵ. 家庭での家事分担について：該当するものを1つ選び○をつけてください】

お1人の方は「A.理想」のみお答えください。

	A. 理想				B. 現実			
	主に男性	主に女性	男女同じ程度	その他	主に男性	主に女性	男女同じ程度	その他
食事の仕度	1	2	3	4	1	2	3	4
食事の片付け	1	2	3	4	1	2	3	4
掃除	1	2	3	4	1	2	3	4
ゴミだし	1	2	3	4	1	2	3	4
洗濯	1	2	3	4	1	2	3	4
食品・日用品の買い物	1	2	3	4	1	2	3	4
家の修繕・修理	1	2	3	4	1	2	3	4
家計管理	1	2	3	4	1	2	3	4
子どもの世話・指導	1	2	3	4	1	2	3	4
乳幼児の世話	1	2	3	4	1	2	3	4
保育園の送り迎え	1	2	3	4	1	2	3	4
親の世話	1	2	3	4	1	2	3	4
学校等の役員	1	2	3	4	1	2	3	4
地域の役員等	1	2	3	4	1	2	3	4
その他 ※分担していることがあれば具体的に記入下さい	()							

既婚・未婚で配偶者、パートナーと同居の方はお答えください。

家事の役割 分担について	1. 充分やっていると思う 2. まだ足りないと思う 3. まったくしていないと思う
-----------------	--

既婚・未婚で配偶者、パートナーと同居の方はお答えください。

家庭における 役割について	1. 現状のままで良いと思う 2. 改善した方がよいと思う
------------------	----------------------------------

【Ⅶ. ワークライフバランスについて】

誰もが仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、さまざまな活動を自ら希望するバランスで展開できる状態（ワークライフバランス）の推進が社会の課題となっています。ご自身のワークライフバランスについて該当するものを選択してください。

現在のご自身の ワークライフバランス	1. バランスがとれている 2. バランスがとれていない 3. わからない
-------------------------------	---

上記で2と答えた方	1. 家事や育児の負担が大きく、身体的にきつい 2. 家事や育児の負担が大きく、仕事に支障がある 3. 仕事の比重が重く、家事や育児には関われない 4. わからない
------------------	---

ワークライフバランスをとるために必要だと思うものは (複数回答可)	1. 家族の協力 2. お金 3. 職場の上司の理解 4. 職場の仲間の理解 5. その他（ ）
--------------------------------------	---

既婚・未婚で配偶者・パートナーと同居している方はお答えください

ワークライフバランスについて	1. 普段から話し合っており、解決策が出てくる 2. 話し合っているが、言い争いになることが多い 3. 話さない
----------------	--

【Ⅷ. 男女共同参画社会に関する意識について】

社会全体において、男女の地位は平等になっていると思いますか	1. 男性の方が優遇されている 2. どちらかと言えば男性の方が優遇されている 3. 平等 4. どちらかと言えば女性の方が優遇されている 5. 女性の方が優遇されている 6. わからない
--------------------------------------	---

現在の職場において、男女の地位は平等になっていると思いますか	1. 男性の方が優遇されている 2. どちらかと言えば男性の方が優遇されている 3. 平等 4. どちらかと言えば女性の方が優遇されている 5. 女性の方が優遇されている 6. わからない
---------------------------------------	---

現在の職場における女性 医師支援について	1. 十分である 2. やや不十分である 3. 不十分である 4. わからない 5. その他（ ）
-------------------------	--

【IX. 自由記載】

(育児の時期が過ぎた方は、育児でしておいてよかったこと、しておけばよかったこと、これから子どもを持つ方へのアドバイス等もご記入をお願いします。)